

LIXIL アーキデュオ ワイド (3台用) 取付説明書

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- 施工は必ず専門の工事業者の方が行なってください。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味



警告

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。



注意

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号



ポイント

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。

※

- 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。



補足

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

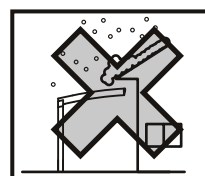
※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

＜施工の前に＞



注意

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- 当製品は簡易型車庫です。物置・遊び場あるいは住居の一部等への転用を目的として、みだりに改造・変更をしないでください。
- 積雪（新雪）20cm（一般地域600タイプの商品で比重0.2の場合、積雪（新雪）30cm）を超えない地域に設置してください。
- 建物の屋根から落雪を直接受けない位置に設置してください。
- 強風地域、特に崖上、屋上、風の通り道上等の施工は避けてください。
- 給湯器や暖房機等の熱排気が製品内にこもるような場所に施工しないでください。排気による中毒のおそれがあります。
- 傾斜地に設置する場合は、低い場所の埋込み深さを確保してください。



ポイント

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- 給湯器や暖房機等の熱排気が製品に当たらないように施工してください。排気による塗装劣化・剥離（はくり）のおそれがあります。

<基礎工事について>

⚠ 注意

- 製品の破損および落下のおそれがありますので、下記事項をお守りください。
- 基礎部の埋込み深さは製品ごとに決めています。現場によって（軟弱な地盤等）基礎部のコンクリートの量（体積）を十分配慮してください。
- 寒冷地で凍上するおそれのある地域で使用する場合は、凍上線の下まで基礎を設けてください。強度低下の原因になります。
- 柱内の水抜きができるよう、基礎には必ず碎石を敷き、柱と基礎の付け根に水抜き穴（φ6）をあけてください。柱内の水が凍結膨張し、柱が破損するおそれがあります。

🔑 ポイント

- モルタルやコンクリートには、塩分を含む砂（海砂）および塩素系強アルカリのコンクリート用混和剤（凍結防止剤、凝固促進剤、急結剤等）は使用しないでください。使用するとアルミ等の金属が腐食する原因になります。必要な場合は非塩素系や非アルカリ系の混和剤をご使用ください。
- モルタルやコンクリート等が製品の表面に付着した場合は、速やかに拭取ってください。シミやムラ等の外観不良の原因になります。

<施工上のご注意>

⚠ 注意

- ボルト、ネジは当社指定品を指定本数使用し、ゆるまないように締付け固定してください。守られない場合、製品の破損の原因となります。
- φ4ネジの締め付けは1.5N・mで行なってください。
- φ5ネジの締め付けは3N・mで行なってください。
- M10ボルトの締め付けは13N・mで行なってください。
- アルミ製品が亜鉛、ステンレス以外の金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。絶縁処理をしないとアルミの腐食が起き、外観不良、強度不足の原因となります。
- 製品の改造や、指定箇所以外の穴加工はしないでください。守られない場合、製品の破損の原因となります。
- 水濡れのおそれがありますので、指定の箇所にシーリングをしてください。
- シリコンシーリング材を使用する場合は、ポリカーボネート板のひび割れ等のおそれがありますので、当社指定の脱アルコール型シーリング材を使用してください。
- FRP板はポリカーボネート板に比べ割れやすい素材ですので、落したりぶつけたりしないでください。

シーリング材メーカー	品名および品番
信越化学工業(株)	シーラント72
モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ・ジャパン(合)	トスシール380
東レ・ダウコーニング(株)	SE960

🔑 ポイント

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、手、足の保護具）を正しく使用してください。
 - ・作業場所の整理整頓を行うとともに、安全確保を行なってください。特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
 - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
 - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分に確認し、健康管理を実施してください。
 - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。

ポイント

- 「使用上の注意」ラベルを貼っている柱に縦樋を取付けると、表示が見えなくなります。縦樋を取付けない側に表示ラベルを向けてください。
- 製品についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は、補修塗料で補修してください。
- FRP屋根材には独特のにおいがあります。

<施工の後に>

ポイント

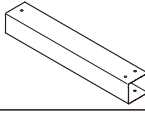
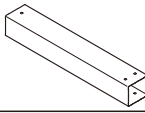
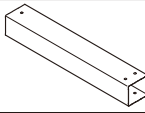
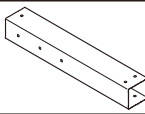
- 取扱説明書は施主様にお渡しください。

INDEX

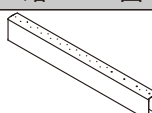
1	梱包明細表	5
2	基本寸法と各部名称	12
	1. 各部名称	12
	2. 基本寸法	16
3	基本の施工	18
	1. 基礎の施工	18
	2. 柱の建込み	19
	3. 事前準備	20
	4. 梁と端部アーチの固定	24
	5. 前枠の連結	26
	6. 後枠の連結	28
	7. 前後枠の組立て	30
	8. 前後枠の取付け	32
	9. 中間アーチの取付け	34
	10. 前枠コーナーキャップと中骨の取付け	36
	11. 屋根材の取付け	38
	12. 端部アーチ側枠、コーナーキャップの取付け	40
	13. 縦樋の取付け	47

1 梱包明細表

【1】主柱セット

名 称	略 図	員 数			
		A	B	C	D
標準柱水下 L=2853		2	-	-	-
標準柱水上・ロング柱水下 L=3083.5		-	2	-	-
ロング柱水上・H28柱水下 L=3342		-	-	2	-
H28柱水上 L=3572.5		-	-	-	1

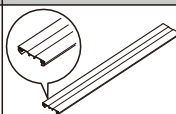
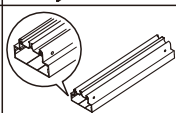
【2】梁セットA

名 称	略 図	員数
梁A L=5995		1

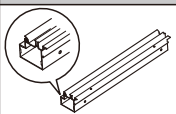
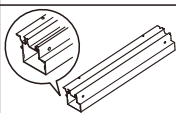
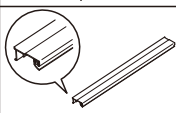
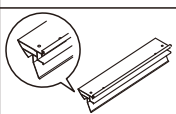
【3】梁セットB

名 称	略 図	員 数	
		W72	W78
梁B W72 : L=1097、W78 : L=1687		1	1
梁スリーブ L=1000		1	1

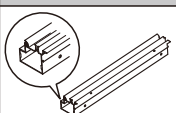
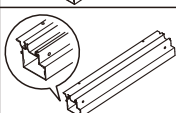
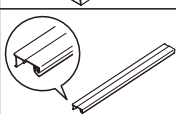
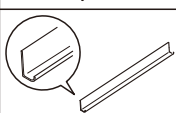
【4】中間アーチセット (各L50、L57)

名 称	略 図	員 数	
		2本入	3本入
中間アーチカバー		2	3
中間アーチ		2	3

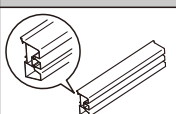
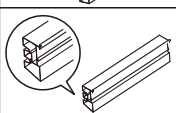
【5】端部アーチセット (ワイド用) (各L50、L57)

名 称	略 図	員数
端部アーチ 右		1
端部アーチ 左		1
端部アーチカバー		2
端部アーチ側枠 (ワイド)		2

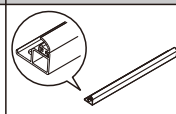
【6】端部アーチセット (プレミアムワイド用) (各L50、L57)

名 称	略 図	員数
端部アーチ 右		1
端部アーチ 左		1
端部アーチカバー		2
側枠受け材 (プレミアムワイド用)		2

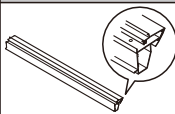
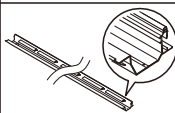
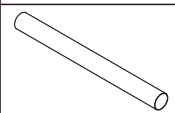
【7】端部アーチ化粧枠セット (プレミアムワイド用) (各L50、L57)

名 称	略 図	員数
端部アーチ側枠 右 (プレミアムワイド)		1
端部アーチ側枠 左 (プレミアムワイド)		1

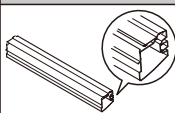
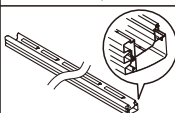
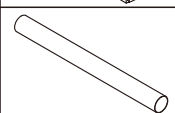
【8】中骨セット

名 称	略 図	員 数		
		L50 6本入り	L57 7本入り	L50・L57 72本入り
中骨		6	7	72

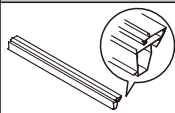
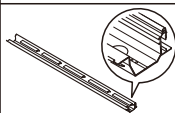
【9】 幅セットA (3台用)

名 称	略 図	員数
後枠A		1
前枠A		1
縦樋		2

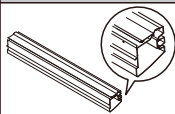
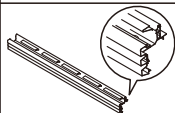
【10】 幅セットA (プレミアム3台用)

名 称	略 図	員数
後枠A (プレミアム)		1
前枠A (プレミアム)		1
縦樋		2

【11】 幅セットB (3台用)

名 称	略 図	員数
後枠B		1
前枠B		1

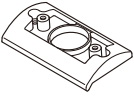
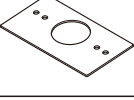
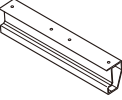
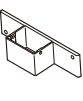
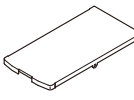
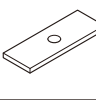
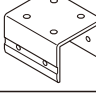
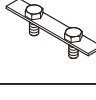
【12】 幅セットB (プレミアム3台用)

名 称	略 図	員数
後枠B (プレミアム)		1
前枠B (プレミアム)		1

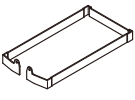
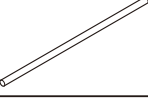
【13】 部品セット (3台用)

名 称	略 図	員 数	
		W72	W78
ドレンエルボ		2	2
前枠スリーブ		1	1
92度エルボφ40用		4	4
でんでん		6	6
接着剤		1	1
アーチカバーパッキン (1シート：12個入)		1	1
アーチスペーサー端部用		4	4
アーチスペーサー中間用		22	24
アーチ金具A (L=15)		4	4
アーチ金具B (L=30)		6	8
アーチ金具C (L=22.5)		4	4
アーチ金具D (t=3)		8	8
雨樋アタッチメント		2	2
雨樋アタッチメントパッキン		2	2

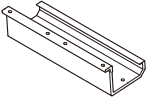
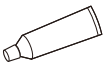
【13】 部品セット (3台用) (つづき)

名 称	略 図	員 数	
		W72	W78
雨樋アタッチメント台座		2	2
雨樋アタッチメント台座パッキン		2	2
後枠コーナーキャップ		左右 各1	左右 各1
後枠スリーブ		1	1
後枠連結力バー		1	1
前後枠取付金具 (端部アーチ用)		左右 各2	左右 各2
前後枠取付金具 (中間アーチ用)		22	24
前枠コーナーキャップ		左右 各1	左右 各1
前枠連結力バー		1	1
端部アーチ固定金具		4	4
中間アーチ固定金具		22	24
梁キャップ		4	4
梁スリーブスペーサー		16	16
梁固定金具A		4	4
梁固定金具裏板		8	8

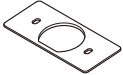
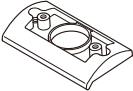
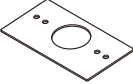
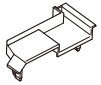
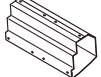
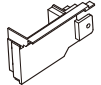
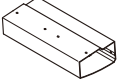
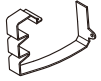
【13】 部品セット (3台用) (つづき)

名 称	略 図	員 数	
		W72	W78
梁連結力バー		2	2
アンカー棒		4	4
【13-1】 φ4×10ワッシャーヘッド タッピンネジ2種 (PW+ゴム座金)		517	556
【13-2】 φ5×13ナベドリルネジ		57	61
【13-3】 φ5×25 ナベタッピンネジ3種		8	8
【13-4】 φ5×40 ナベタッピンネジ3種		21	25
【13-5】 φ5×16ナベ タッピンネジ3種		26	26
【13-6】 φ4×13ナベドリルネジ		166	174
【13-7】 φ4×25 トラスタッピンネジ3種		4	4
【13-8】 φ4×12 ナベタッピンネジ3種		8	8
【13-9】 φ4×12 トラスタッピンネジ3種		178	192
【13-10】 M10×20 六角ボルト (PW+SW)		16	16
【13-11】 φ6×16 トラスタッピンネジ3種		4	4
【13-12】 M10六角ナット		16	16
【13-13】 M10バネ座金		16	16
【13-14】 M10×25 六角ボルト (PW+SW)		16	16
取扱説明書 <UD095>	—	1	1
取付説明書 <D563>	—	1	1

【14】 部品セット (プレミアム3台用)

名 称	略 図	員 数	
		W72	W78
ドレンエルボ		2	2
雨樋スリーブ (プレミアム)		1	1
92度エルボφ40用		4	4
でんでん		6	6
接着剤		1	1
前枠コーナーキャップ用止水パッキン		2	2
アーチカバーパッキン (1シート: 12個入)		1	1
アーチスペーサー端部用		4	4
アーチスペーサー中間用		22	24
アーチ金具A (L=15)		4	4
アーチ金具B (L=30)		6	8
アーチ金具C (L=22.5)		4	4
アーチ金具D (t=3)		8	8
雨樋アタッチメント		2	2

【14】 部品セット (プレミアム3台用) (つづき)

名 称	略 図	員 数	
		W72	W78
雨樋アタッチメントパッキン		2	2
雨樋アタッチメント台座		2	2
雨樋アタッチメント台座パッキン		2	2
後枠コーナーキャップカバー (プレミアム)		左右 各1	左右 各1
後枠コーナーキャップ (プレミアム)		左右 各1	左右 各1
後枠化粧枠スリーブ (プレミアム)		1	1
後枠連結カバー (プレミアム)		1	1
前後枠取付金具 (端部アーチ用)		左右 各2	左右 各2
前後枠取付金具 (中間アーチ用)		22	24
前枠 (樋) 端部キャップ		左右 各1	左右 各1
前枠コーナーキャップ (プレミアム)		左右 各1	左右 各1
前枠下面カバー		左右 各1	左右 各1
前枠下面スリーブ (プレミアム)		1	1
前枠連結カバー (プレミアム)		1	1
端部アーチ固定金具		4	4

【14】 部品セット (プレミアム3台用) (つづき)

名 称	略 図	員 数	
		W72	W78
中間アーチ固定金具		22	24
梁キャップ		4	4
梁スリーブスペーサー		16	16
梁固定金具A		4	4
梁固定金具裏板		8	8
梁連結カバー		2	2
アンカー棒		4	4
【14-1】 φ4×10ワッシャーヘッド タッピンネジ2種 (PW+ゴム座金)		517	556
【14-2】 φ5×13ナベドリルネジ		57	61
【14-3】 φ5×25 ナベタッピンネジ3種		8	8

【14】 部品セット (プレミアム3台用) (つづき)

名 称	略 図	員 数	
		W72	W78
【14-4】 φ5×40 ナベタッピンネジ3種		21	25
【14-5】 φ5×16ナベ タッピンネジ3種		26	26
【14-6】 φ4×13ナベドリルネジ		195	204
【14-7】 φ4×25 トラスタッピンネジ3種		4	4
【14-8】 φ4×12 ナベタッピンネジ3種		13	13
【14-9】 φ4×12 トラスタッピンネジ3種		178	192
【14-10】 M10×20 六角ボルト (PW+SW)		16	16
【14-11】 φ6×16 トラスタッピンネジ3種		4	4
【14-12】 M10六角ナット		16	16
【14-13】 M10バネ座金		16	16
【14-14】 M10×25 六角ボルト (PW+SW)		16	16
【14-15】 φ4×20 トラスタッピンネジ3種		4	4
取扱説明書 <UD095>	—	1	1
取付説明書 <D563>	—	1	1

【15】 屋根材セット (ポリカーボネート)

名 称	略 図	員 数	
		1枚入	2枚入
屋根材 (ポリカーボネート) 各L50用、L57用		1	2

【16】 屋根材セット (熱線吸収ポリカーボネート)

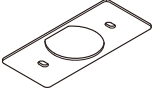
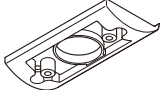
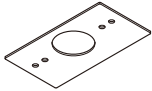
名 称	略 図	員 数	
		1枚入	2枚入
屋根材 (熱線吸収ポリカーボネート) 各L50用、L57用		1	2

【17】 屋根材セット (熱線遮断FRP板DR)

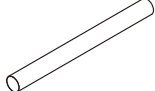
オプション

名 称	略 図	員 数	
		1	
屋根材 (熱線遮断FRP板DR) 各L50用、L57用		1	

【18】 アタッチメントセット

名 称	略 図	員 数
雨樋アタッチメント		1
雨樋アタッチメントパッキン		1
雨樋アタッチメント台座		1
雨樋アタッチメント台座パッキン		1
【18-1】 φ4×12ナベタッピンネジ 3種		2
【18-2】 φ4×25トラスタッピンネジ 3種		2

【19】 縦樋セット

名 称	略 図	員 数
縦樋セット (L=3100) φ40		1

【20】 ドレンエルボセット

オプション

名 称	略 図	員 数
ドレンエルボ φ40用		1

【21】 エルボセット

オプション

名 称	略 図	員 数
92° エルボ φ40用		1

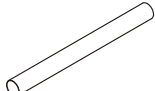
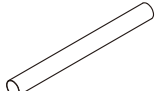
【22】 でんでんセット

オプション

名 称	略 図	員 数
でんでん		2
【22-1】 φ4×13ナベドリルネジ		2

【23】 縦樋セット

オプション

名 称	略 図	員 数
縦樋 (L=3500) φ40		1
縦樋 (L=1000) φ40		1

メモページ

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

2 基本寸法と各部名称

1. 各部名称

1-1 3台用 ※図はW72用を示します。

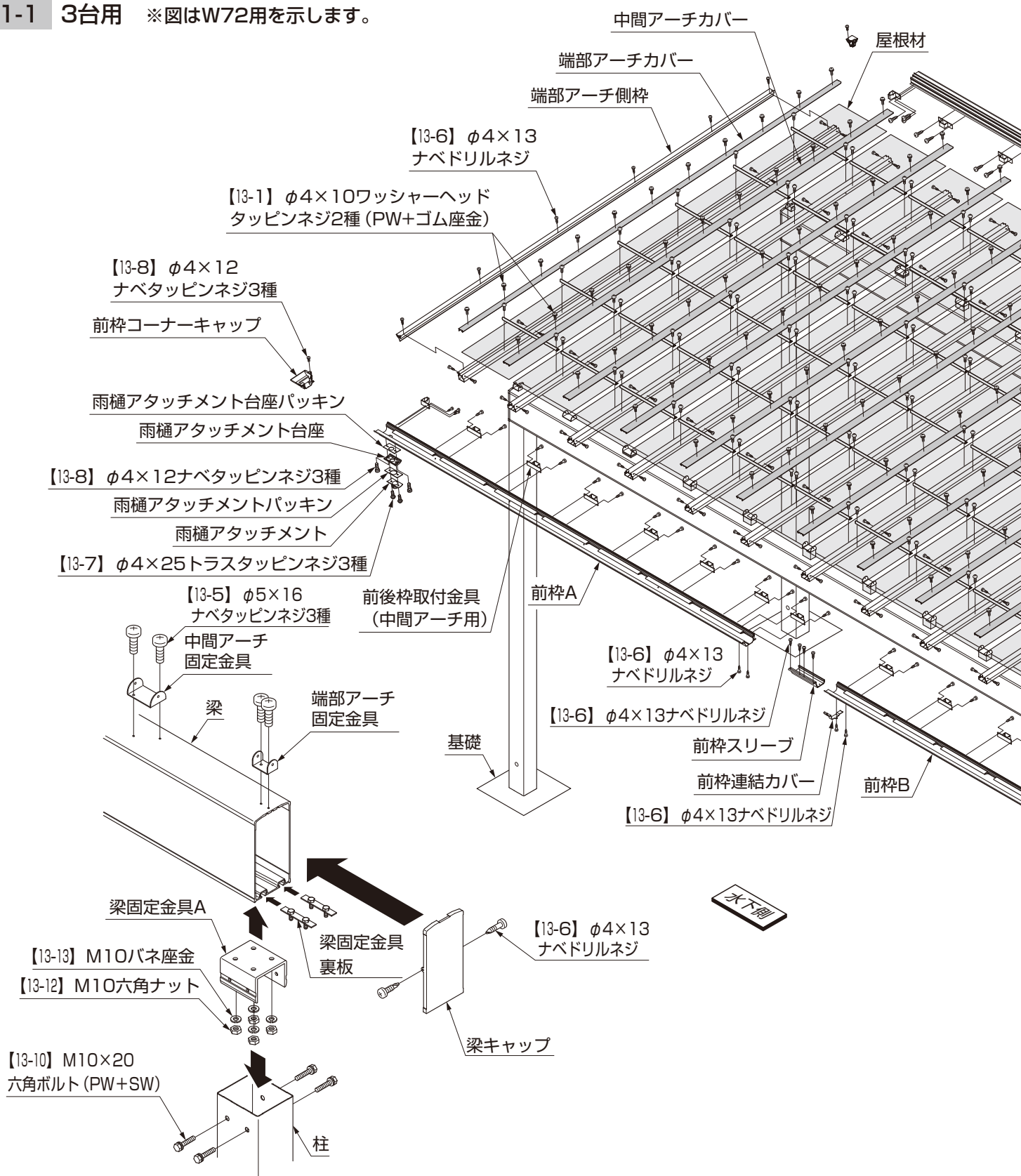


図1-1 柱梁取付詳細

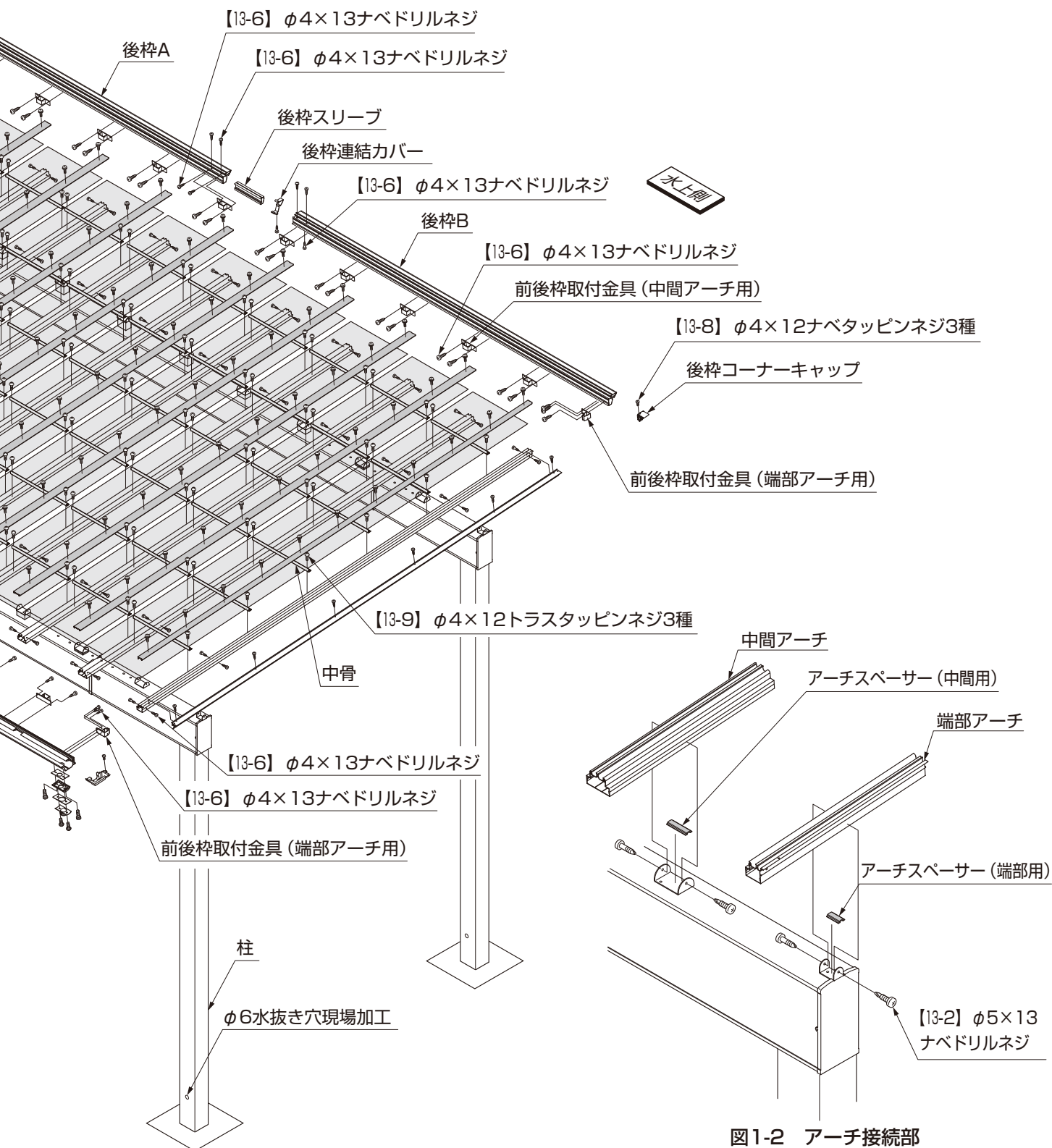


図1-2 アーチ接続部

1. (つづき)

1-2 プレミアム3台用 ※図はW72用を示します。

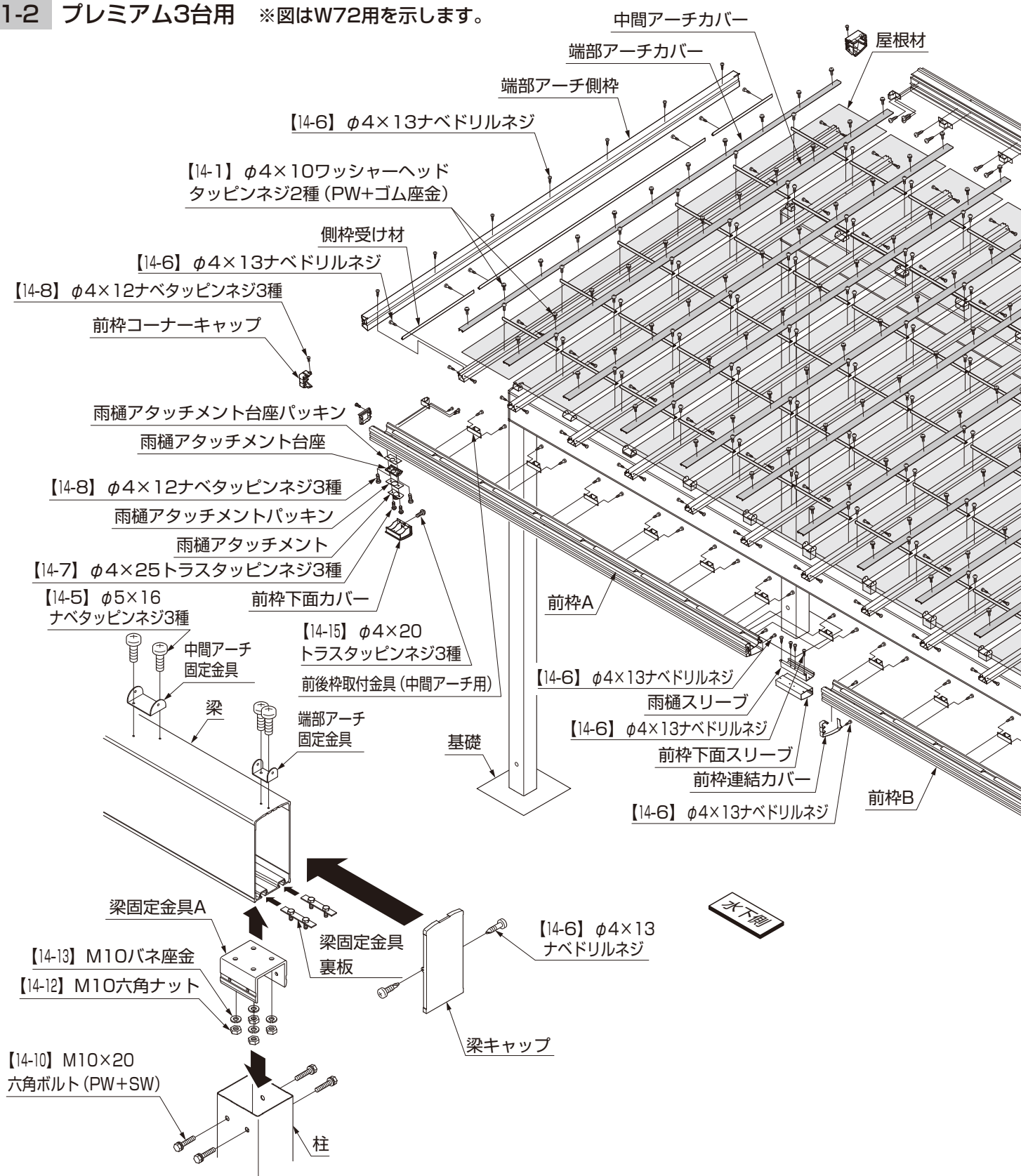


図1-3 柱梁取付詳細

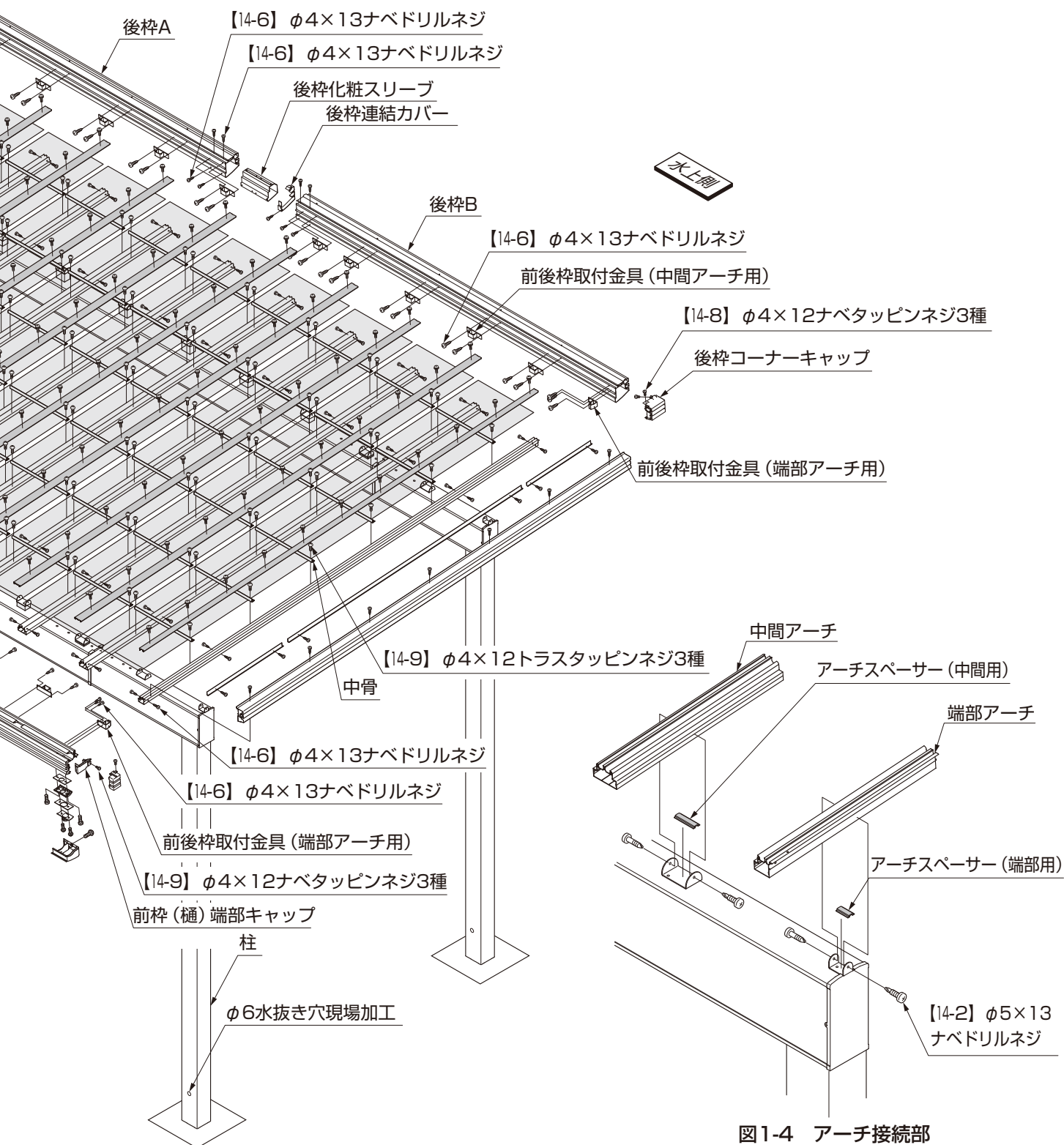


図1-4 アーチ接続部

※4度傾斜仕様のみになります。

2-1 奥行方向

ポイント

- ロング柱（H25）の場合は+220mm、H28柱の場合は+489mmをH0～H5の寸法に追加してください。
●構造計算書を添付して建築確認申請を行なっている場合、構造計算書の基礎寸法で施工してください。

(1) 3台用 ※柱芯々寸法は±100mm以内にしてください。

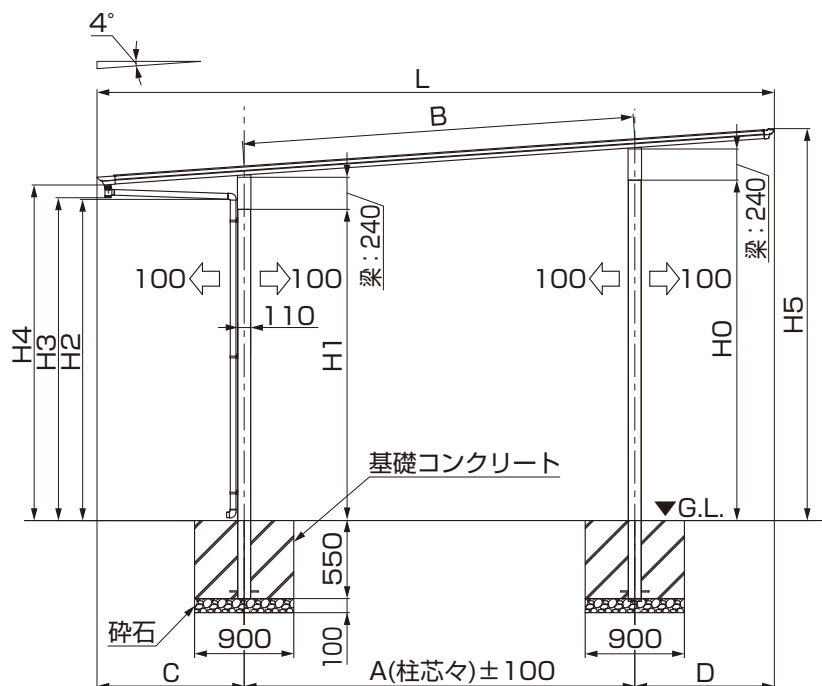


图2-1

H0：梁下高さ（水上）
H1：梁下高さ（水下）
H2：92°エルボ内角高さ
H3：ドレンエルボ下端高さ
H4：前枠下端高さ
H5：後枠上端高さ

表2-1

サイズ	L	A	B	C	D
L50	5019	3000	3007	1036	983
L57	5723	3300	3308	1238	1185

サイズ	H0	H1	H2	H3	H4	H5
L50	2510	2300	2367	2379	2470	2882
L57	2531	2300	2346	2365	2456	2917

(2) プレミアム3台用 ※柱芯々寸法は±100mm以内になしてください。

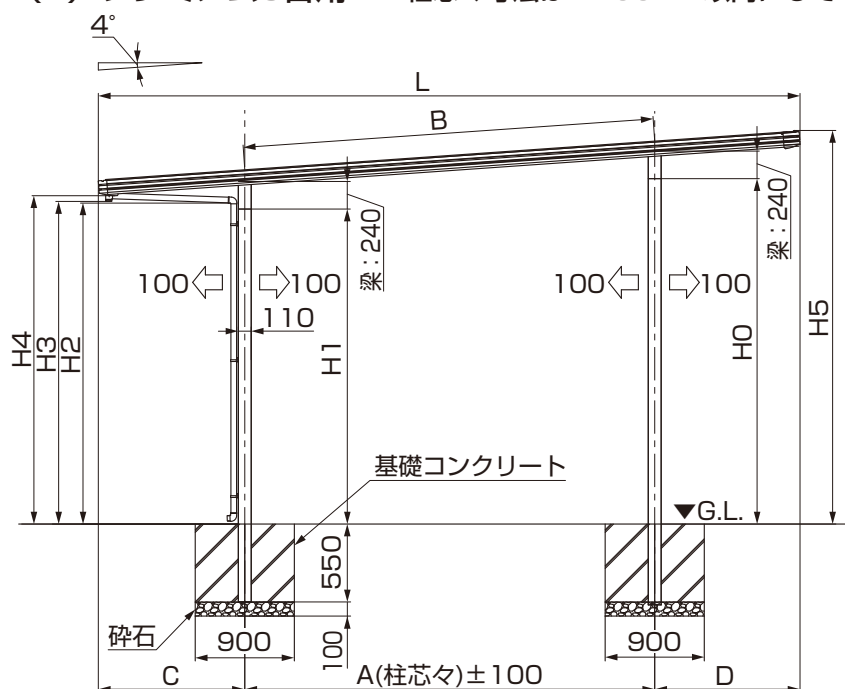


图2-2

H0: 梁下高さ (水上)
H1: 梁下高さ (水下)
H2: 92°エルボ内角高さ
H3: ドレンエルボ下端高さ
H4: 前枠下端高さ
H5: 後枠上端高さ

表2-2

サイズ	L	A	B	C	D
L50	5058	3000	3007	1033	1025
L57	5762	3300	3308	1235	1227

サイズ	H0	H1	H2	H3	H4	H5
L50	2510	2300	2367	2379	2421	2885
L57	2531	2300	2346	2365	2407	2920

2.(つづき)

2-2 間口寸法

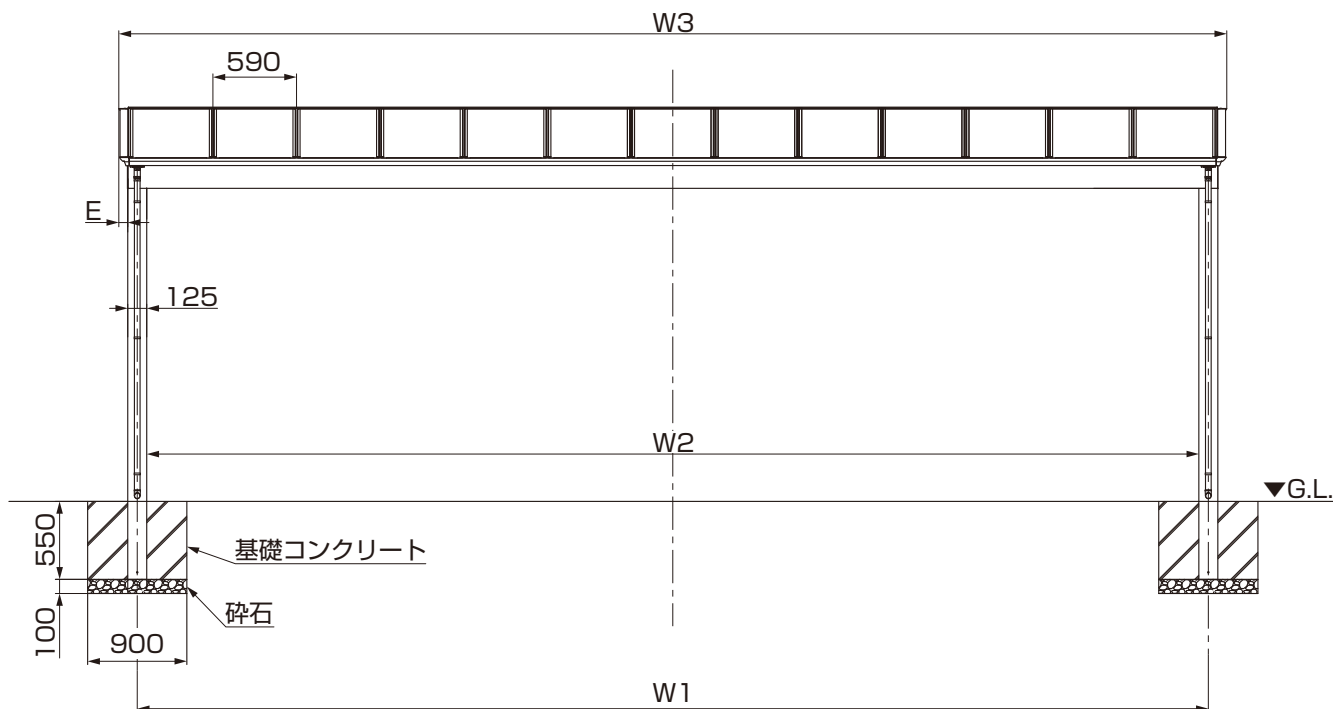


図2-3

表2-3 3台用

サイズ	W1	W2	W3	E
W72	6967	6842	7211	59.5
W78	7557	7432	7801	

表2-4 プレミアム3台用

サイズ	W1	W2	W3	E
W72	6967	6842	7208	58
W78	7557	7432	7798	

メモ

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

3 基本の施工方法

1. 基礎の施工

1-1 基礎位置の墨出し

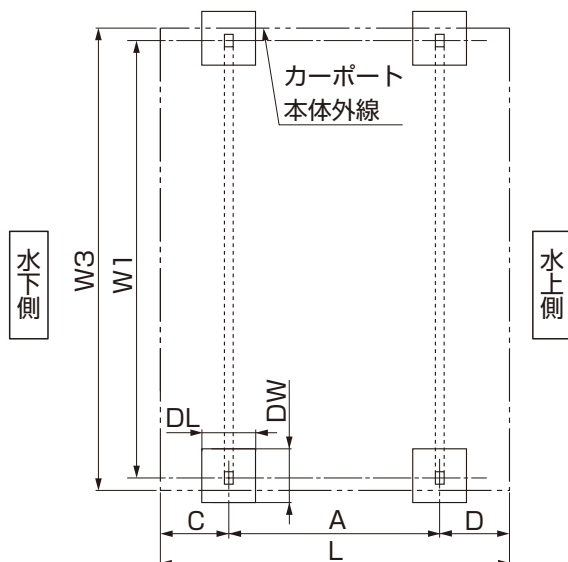


図1-1 72-50サイズ

表1-1 3台用

サイズ	W1	A	W3		L	C	D	DW	DL
			W72	W78					
L50	6967	3000	7211	7801	5019	1036	983	900	900
L57	7557	3300			5723	1238	1185		

表1-2 プレミアム3台用

サイズ	W1	A	W3		L	C	D	DW	DL
			W72	W78					
L50	6967	3000	7208	7798	5058	1033	1025	900	900
L57	7557	3300			5762	1235	1227		

①柱の埋込み位置を出して、基礎穴を掘ってください。

注意

- 柱の移動は当社指定範囲内にしてください。当社指定範囲外で施工された場合、製品の強度を保持できなくなります。

補足

- 施工場所に寸法的に正しく納まるかどうか確認してください。
- 柱の移動は柱芯々寸法が±100mm以内になるようにしてください。

1-2 基礎寸法

(1) 土間コンクリート併用基礎を使用の場合

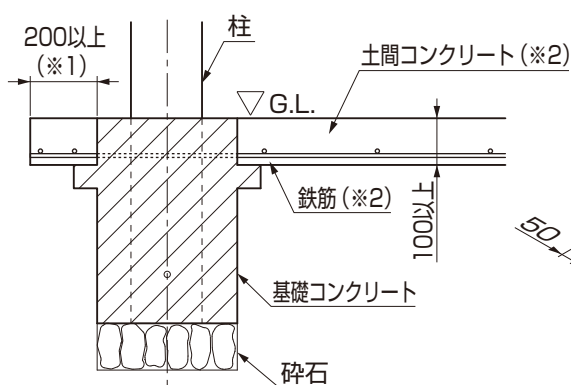
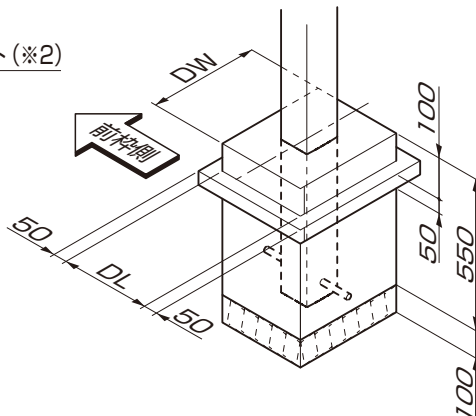


表1-3

サイズ 呼称	DW	DL
50・57	500	400



ポイント

- 基礎上面と土間コンクリートの縁端距離は200mm以上になるようにしてください。(※1)
- 土間コンクリートには、鉄筋を敷設してください。(※2)

2. 柱の建込み

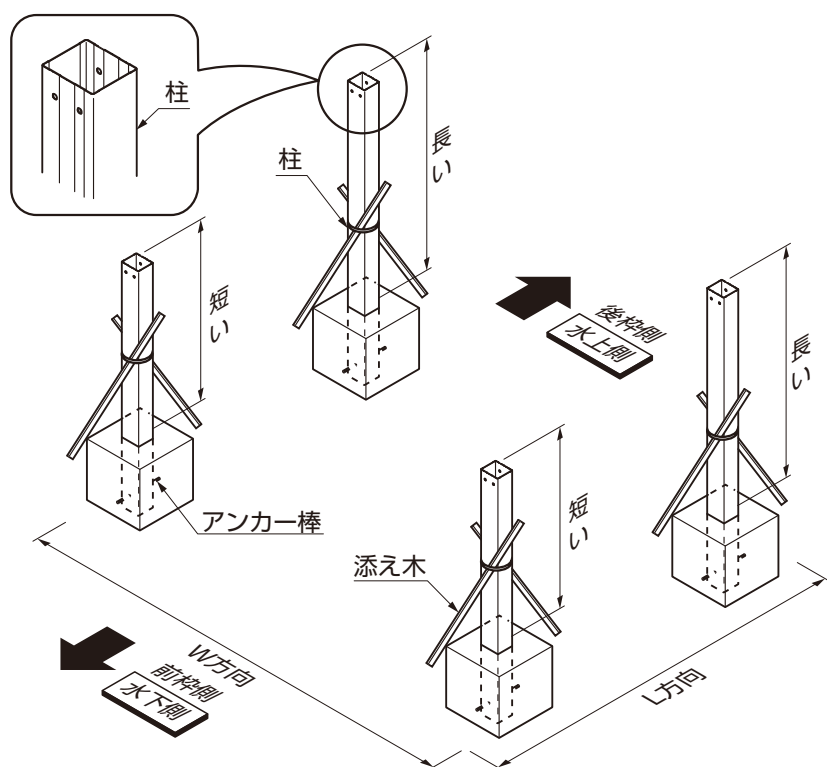


図2-1

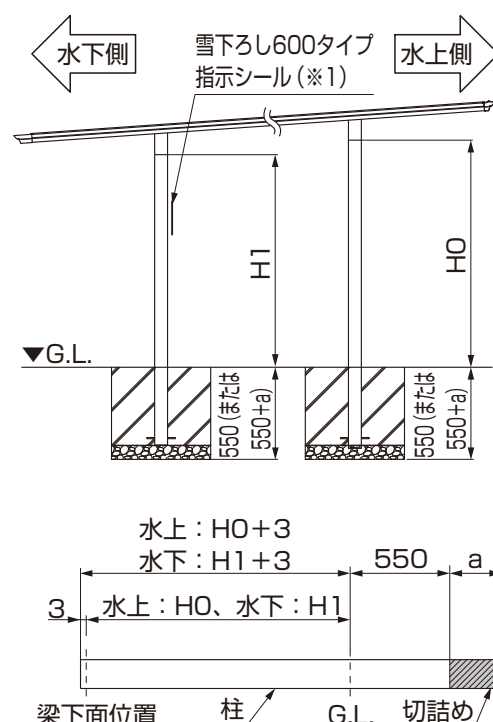


図2-2 柱の基礎埋込み寸法

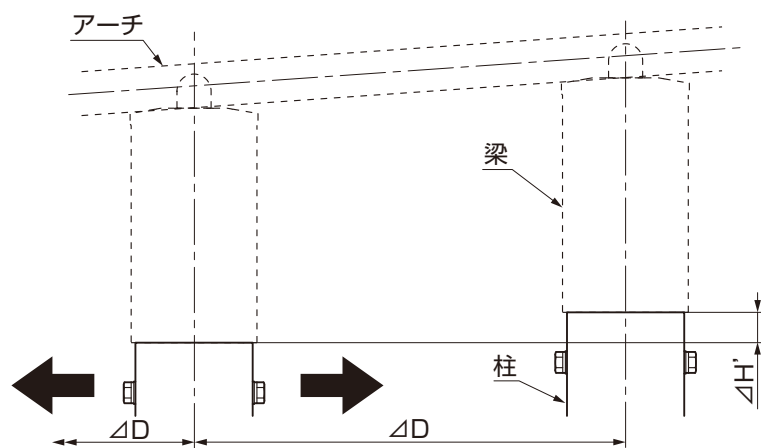


図2-3 柱を移動する場合

①柱にアンカー棒を差込み、柱を建込んでください。(図2-1参照)

⚠ 注意

●添え木をして基礎コンクリートが固まるまで柱が倒れないようにしてください。

🔑 ポイント

- 水下側の柱に貼付けてある雪下ろし600タイプ指示シールを水上側から見えるように柱を施工してください。堅樋を取付けると表示が見えなくなります。(※1)
- 柱が短い方が水下側、柱が長い方が水上側になるようにしてください。
- aは、柱の全長から必要な長さをひいた余り長さです。
- 柱のG.L.下の寸法が550を超える場合はa寸法を切詰めるか、柱の埋込み寸法aの値を加算してください。本体サイズ、屋根角度、柱の移動距離により550をこえる場合があります。(図2-2、図2-3、表2-1参照)
- H0、H1の寸法は「[2 基本寸法と各部の名称](#) 2.基本寸法 [2-1 奥行方向 \(1\) 3台用](#)」を参照してください。

$$\begin{aligned} H0 \text{ (水下移動)} &= H0 - \Delta H' \\ H0 \text{ (水上移動)} &= H0 + \Delta H' \\ H1 \text{ (水下移動)} &= H1 - \Delta H' \\ H1 \text{ (水上移動)} &= H1 + \Delta H' \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \Delta H' &= \text{柱高さ変更寸法} \\ &= \Delta D \times 0.07 \\ \Delta D &: \text{柱移動距離} \end{aligned}$$

表2-1

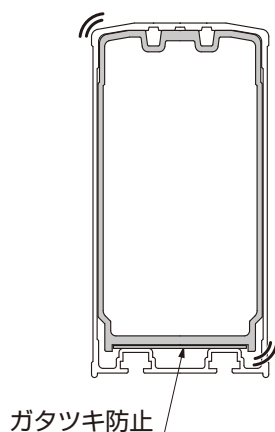
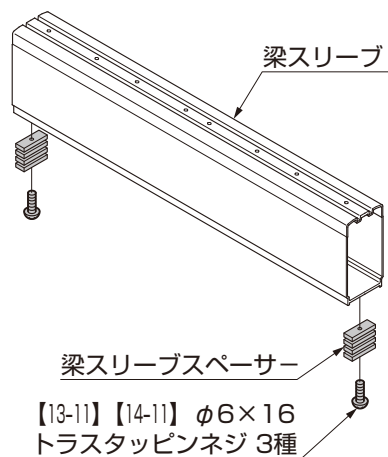
柱移動寸法	$\Delta H'$
50	3.5
100	7

3. 事前準備

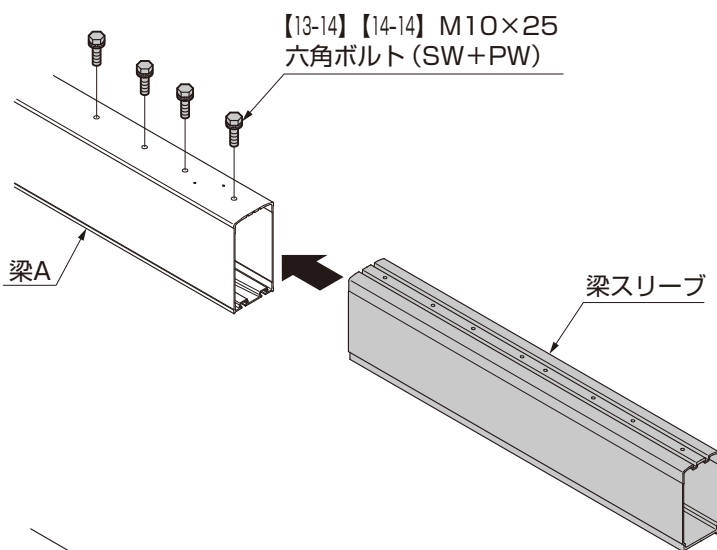
3-1 梁の連結

ポイント

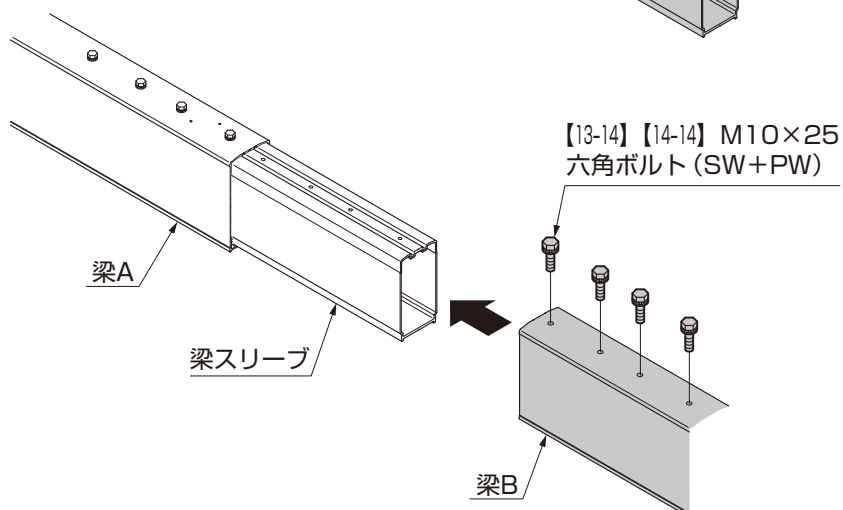
- ガタツキ防止のため、梁スリーブスペーサーを1箇所あたり1～4枚取付けます。
- 取付け前に梁スリーブスペーサー取付け枚数を確認してください。
- 適正枚数を取付けないと梁の連結箇所が下がるおそれがあります。



- ① 梁スリーブスペーサーの適正枚数を確認してください。
- ② 梁スリーブスペーサーを梁に【13-11】または【14-11】で取付けてください。

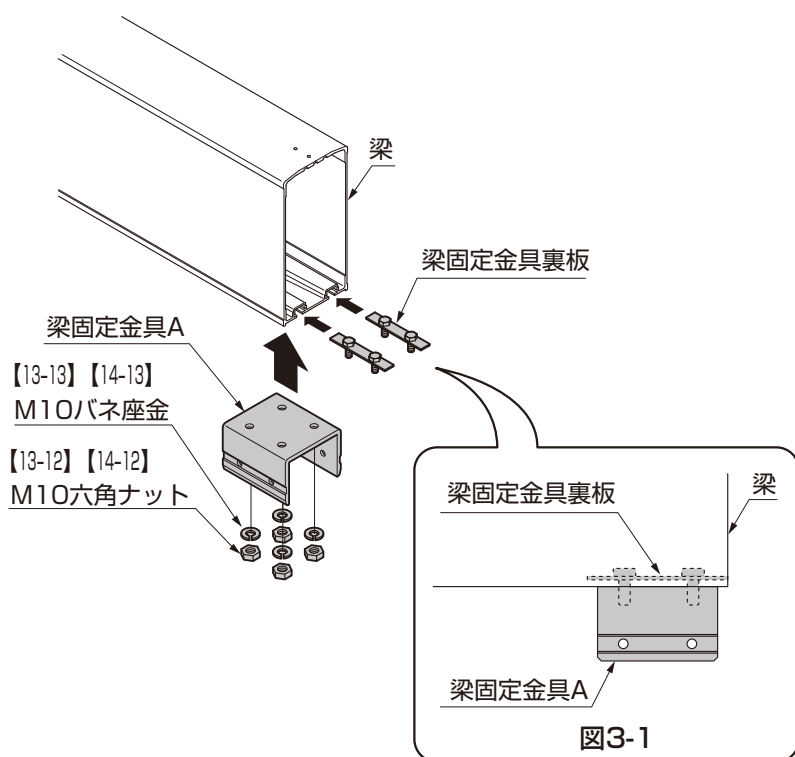


- ③ 梁スリーブを梁Aに挿入して【13-14】または【14-14】で取付けてください。



- ④ 梁Bを梁スリーブに挿入し【13-14】または【14-14】で取付けてください。

3-2 梁固定金具Aの取付け

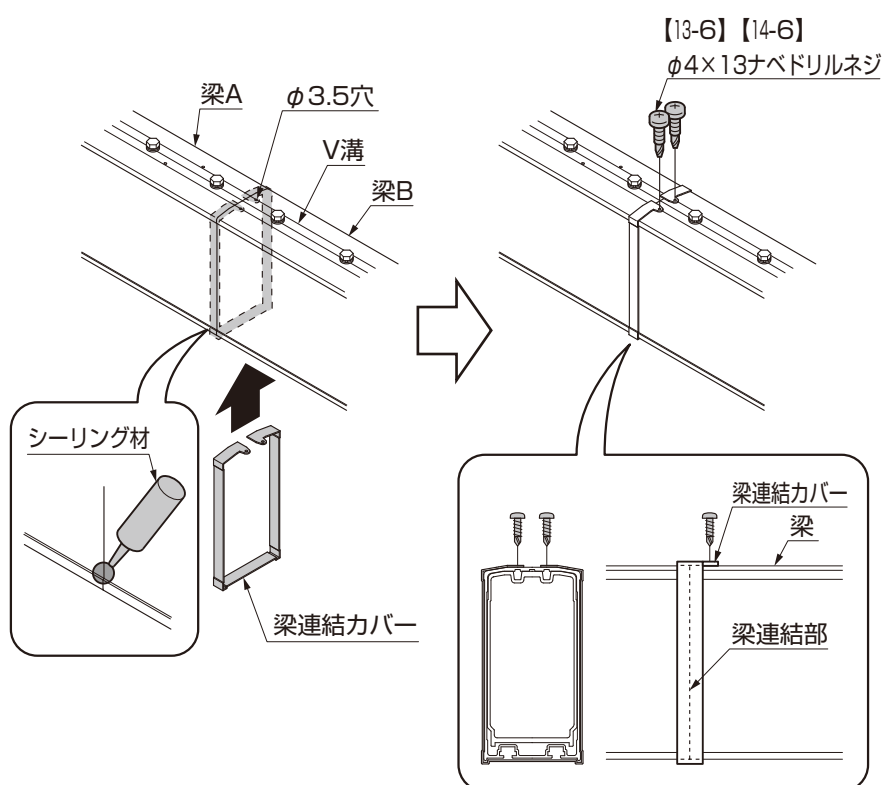


- ① 梁固定金具裏板を梁に挿入し、梁固定金具Aを【13-12】、【13-13】または【14-12】、【14-13】で取付けてください。

ポイント

- 梁固定金具裏板と梁の端面を合わせてください。(梁から飛び出さないようにしてください。)(図3-1参照)

3-3 梁連結カバーの取付け



- ① 梁連結部の片側にシーリングをしてください。

ポイント

- 指定の箇所には必ずシーリングをしてください。

- ② 連結部が隠れるように梁連結カバーを当て、梁上面のV溝上にφ3.5の下穴をあけてください。

- ③ 梁連結部に梁連結カバーを【13-6】または【14-6】で取付けてください。

3. (つづき)

3-4 アーチ金具の取付け

: アーチ金具B (L=30)
 : アーチ金具C (L=22.5)
 : アーチ金具A (L=15)
 : アーチ金具D (t=3)

┌─┐ : 中間アーチ固定金具
 └─┘ : 端部アーチ固定金具

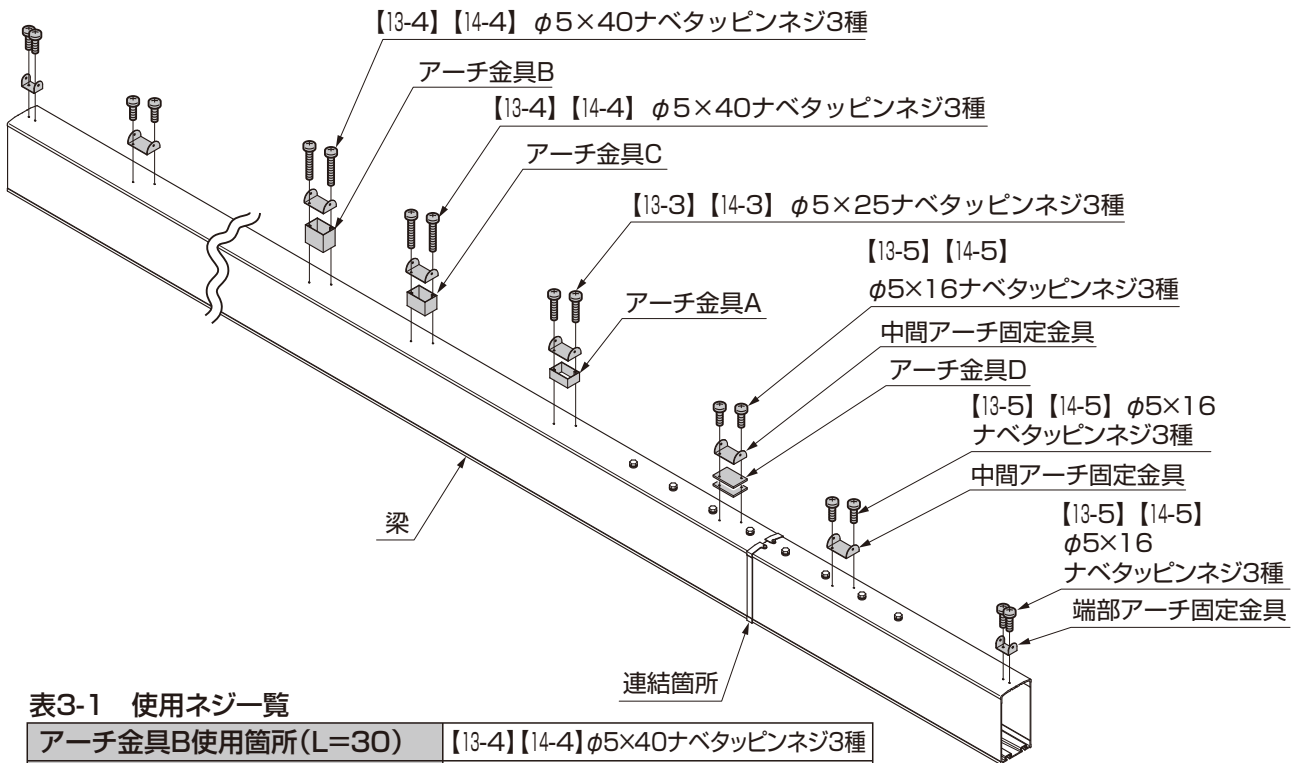
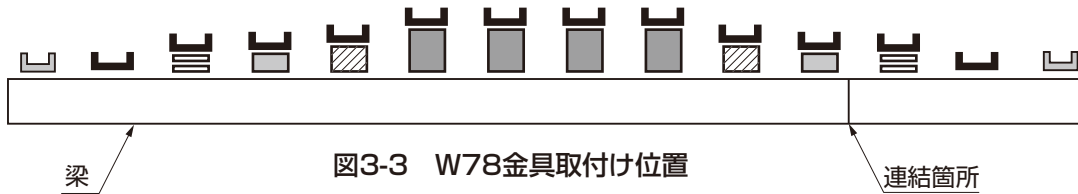


表3-1 使用ネジ一覧

アーチ金具B使用箇所(L=30)	【13-4】【14-4】φ5×40ナベタッピンネジ3種
アーチ金具C使用箇所(L=22.5)	【13-4】【14-4】φ5×40ナベタッピンネジ3種
アーチ金具A使用箇所(L=15)	【13-3】【14-3】φ5×25ナベタッピンネジ3種
アーチ金具D使用箇所(t=3)	【13-5】【14-5】φ5×16ナベタッピンネジ3種
アーチ金具未使用箇所	【13-5】【14-5】φ5×16ナベタッピンネジ3種

ポイント

●間口サイズによってアーチ金具の種類、箇所、個数が異なります。(図3-2、図3-3参照)

①アーチ固定金具、アーチ金具を梁に各取付けネジで取付けてください。

メモページ

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

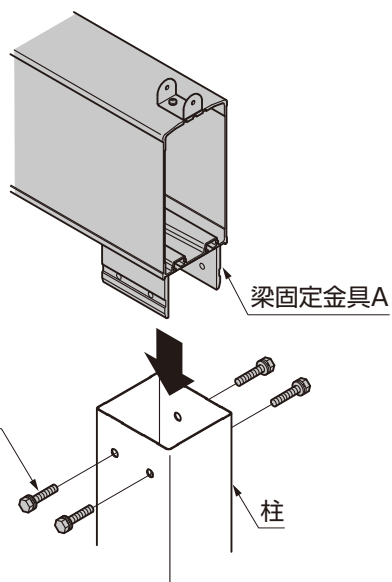
.....

.....

4. 梁と端部アーチの固定

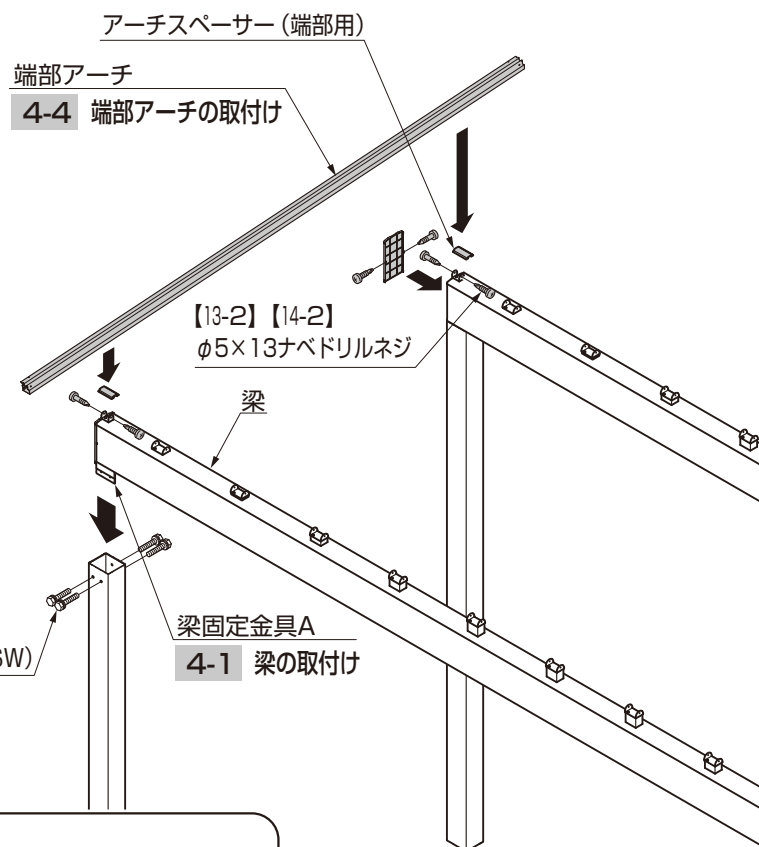
4-1 梁の取付け

【13-10】 【14-10】
M10×20六角ボルト
(PW+SW)



① 梁に取付けた梁固定金具Aを柱に差込み【13-10】または【14-10】で取付けてください。

【13-10】 【14-10】
M10×20六角ボルト (PW+SW)

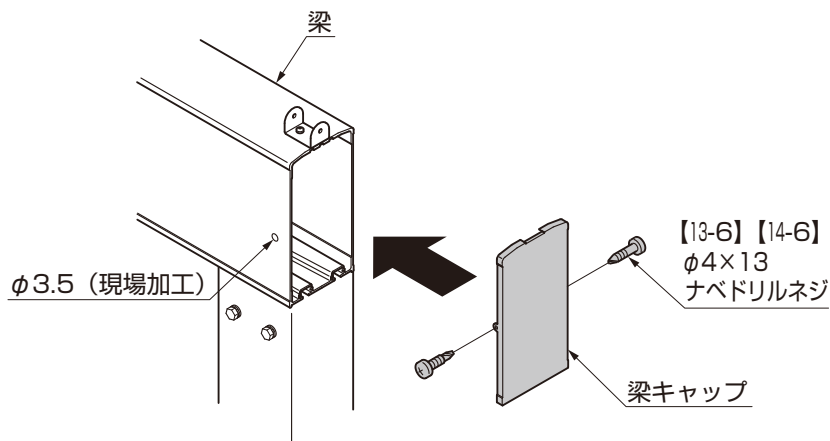


アーチスペーサー (端部用)
端部アーチ
4-4 端部アーチの取付け

【13-2】 【14-2】
φ5×13ナベドリルネジ

梁
梁固定金具A
4-1 梁の取付け

4-2 梁キャップの取付け



① 梁キャップを梁に仮当てし、取付け用のφ3.5の下穴をあけてください。
② 梁キャップを梁に【13-6】または【14-6】で取付けてください。

4-3 端部アーチの加工

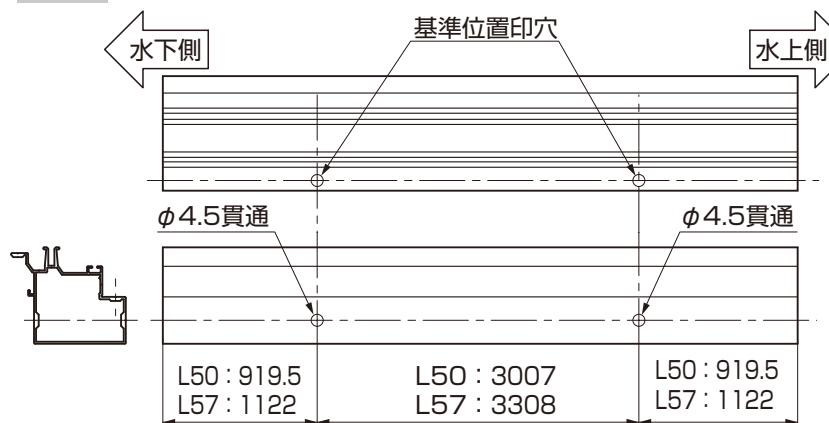


図4-1 端部アーチの下穴加工

①端部アーチにφ4.5の穴加工を行なってください。(図4-1参照)

ポイント

- 端部アーチ側面の加工穴位置は、基準位置穴と同位置になります。
- 柱移動した場合の穴あけ位置は図4-2、表4-1を参照してください。

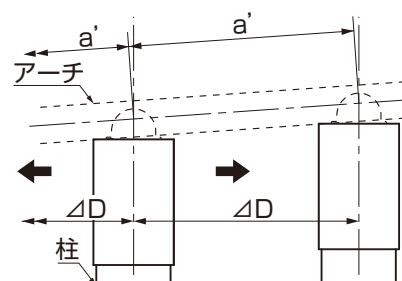


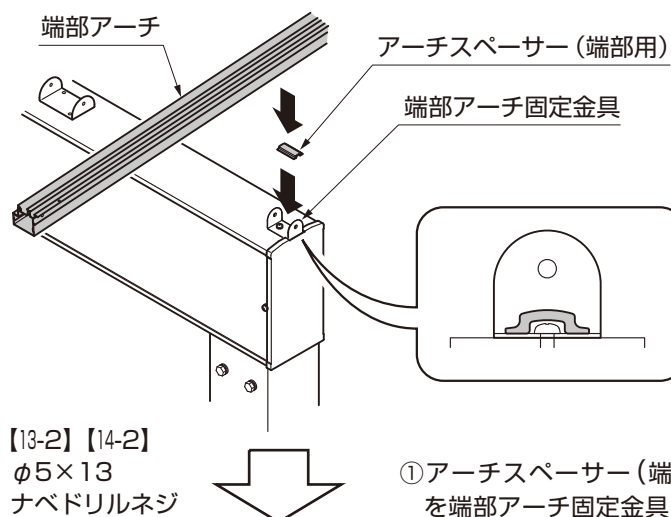
図4-2 柱を移動する場合

a' : 金具下穴位置
変更寸法
 $a' = \Delta D \div 0.998$
ΔD : 柱移動距離

表4-1

ΔD	a'
50	50.1
100	100.2

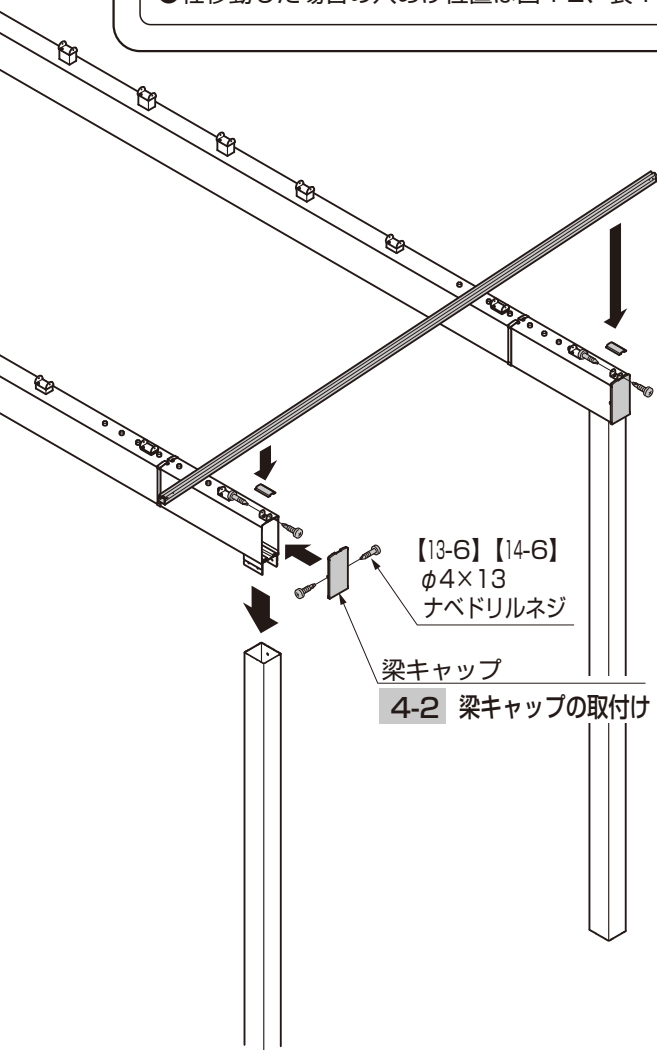
4-4 端部アーチの取付け



①アーチスペーサー（端部用）を端部アーチ固定金具に置いてください。

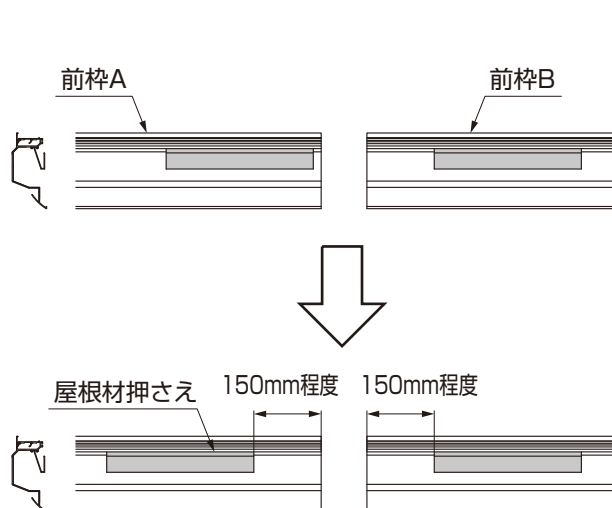
ポイント

- アーチスペーサー（端部用）は必ずアーチ固定金具の上に置いてください。
- ②端部アーチを端部アーチ固定金具に【13-2】または【14-2】で取付けてください。

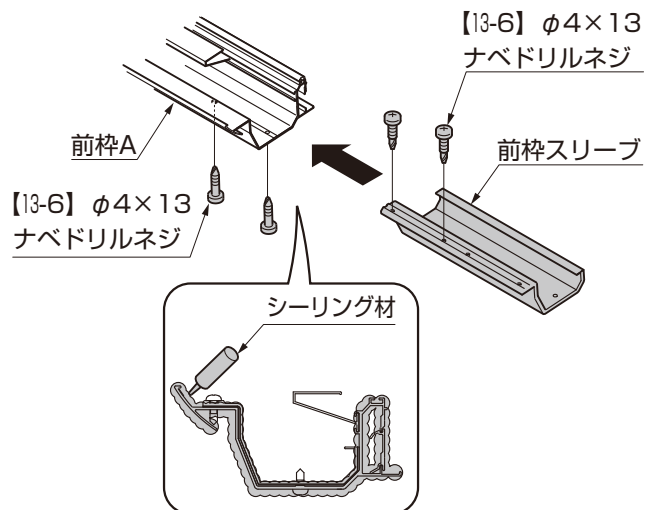


5. 前枠の連結

5-1 3台用



- ①前枠Aの屋根材押さえを、組立ての妨げにならない位置にずらしてください。

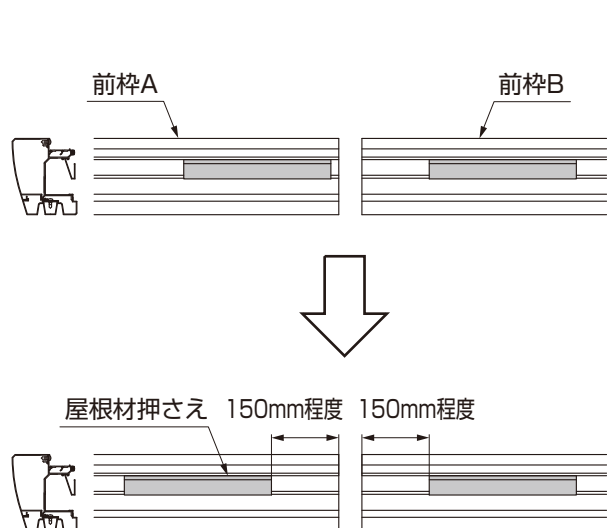


- ②前枠スリーブを前枠Aにスライドさせ【13-6】で取付けてください。
③前枠Aにシーリングをしてください。

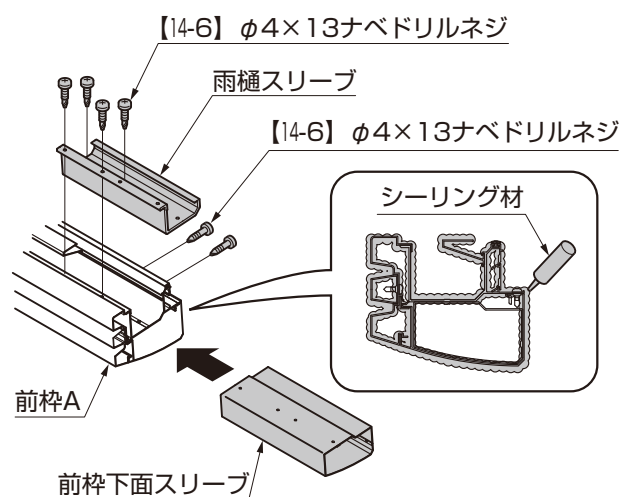
ポイント

- 指定の個所には必ずシーリングをしてください。

5-2 プレミアム3台用



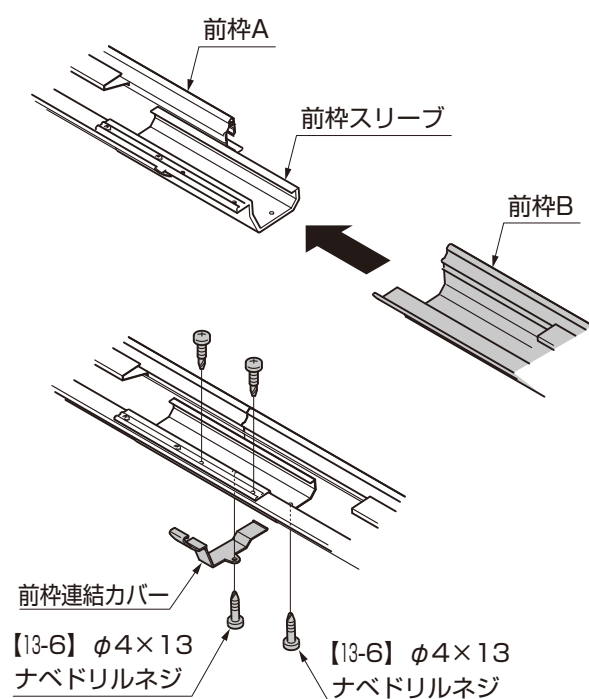
- ①前枠Aの屋根材押さえを、組立ての妨げにならない位置にずらしてください。



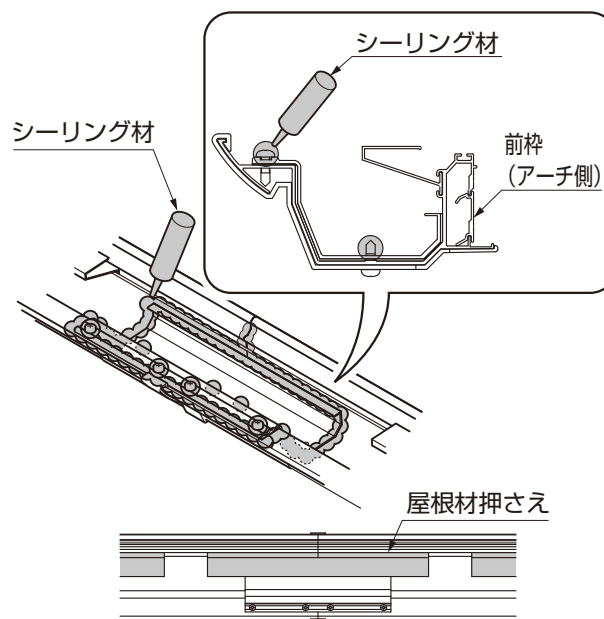
- ②前枠下面スリーブを前枠Aにスライドさせ【14-6】で仮固定してください。
③前枠Aにシーリングをしてください。
④雨樋スリーブを前枠Aに【14-6】で仮固定してください。

ポイント

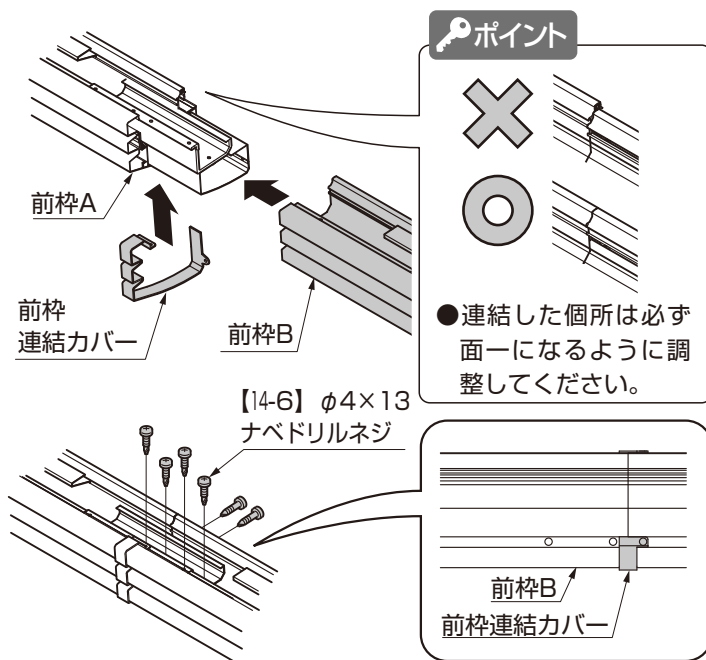
- 指定の個所には必ずシーリングをしてください。



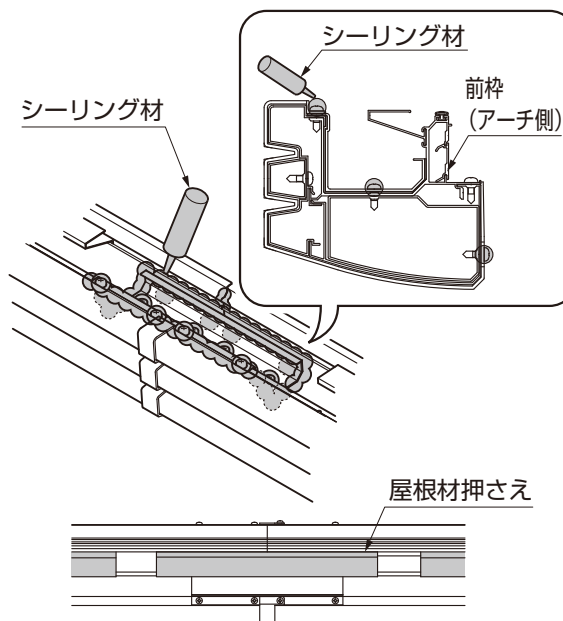
- ④前枠Bを前枠Aにスライドさせてください。
- ⑤前枠連結カバーを前枠Bに【13-6】で取付けてください。
- ⑥前枠Bを前枠スリーブに【13-6】で取付けてください。



- ⑦連結に使用したネジ頭とネジ先、前枠スリーブの周囲にシーリングをしてください。
- ⑧屋根材押さえを連結部にくるようにスライドさせてください。
- ⑨前枠 (アーチ側) を連結部ですき間がでないようにスライドさせてください。



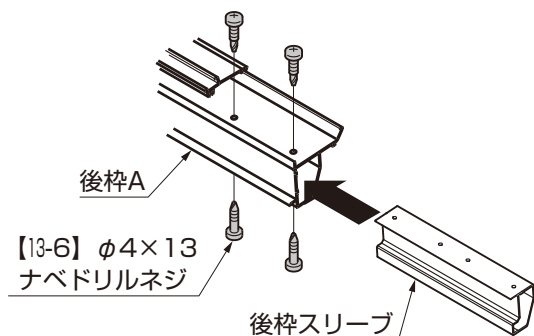
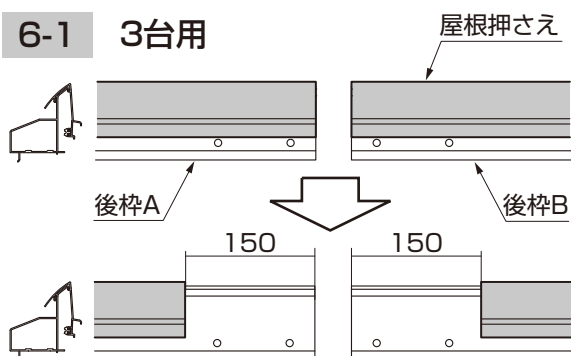
- ⑤前枠Bを前枠Aにスライドさせてください。
- ⑥前枠連結カバーを前枠にはめ込んでください。
- ⑦前枠Aと前枠下面スリーブ、雨樋スリーブを本固定してください。
- ⑧前枠Bと前枠連結カバーを前枠スリーブに【14-6】で取付けてください。



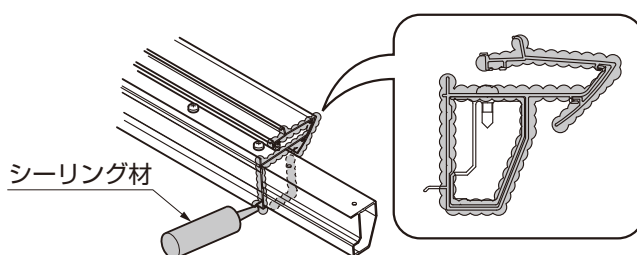
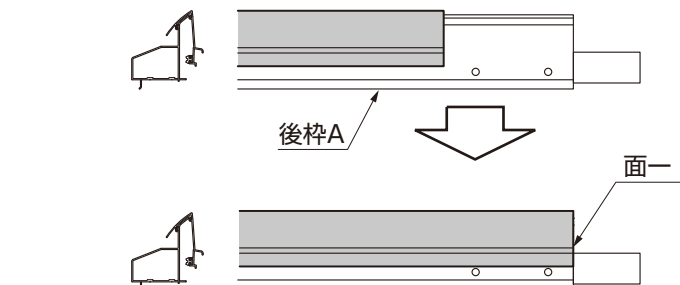
- ⑨連結に使用したネジ頭と雨樋スリーブの周囲にシーリングをしてください。
- ⑩屋根材押さえを連結部にくるようにスライドさせてください。
- ⑪前枠 (アーチ側) を連結部ですき間がでないようにスライドさせてください。

6. 後枠の連結

6-1 3台用



- ① 後枠の屋根材押さえを、組立ての妨げにならない位置にずらしてください。
- ② 後枠スリーブを後枠Aにスライドさせ、【13-6】で取付けてください。

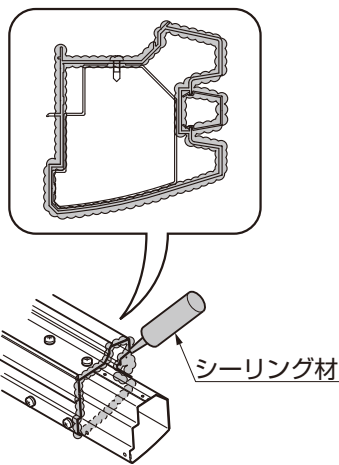
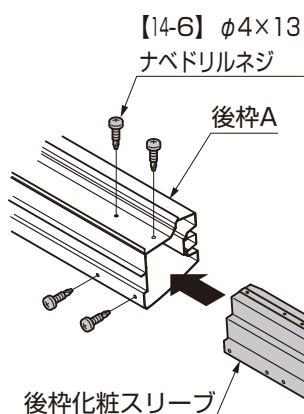


ポイント

- 指定の個所には必ずシーリングをしてください。

- ③ 屋根押さえを後枠Aと面一になるようにずらしてください。
- ④ 後枠Aにシーリングをしてください。

6-2 プレミアム3台用

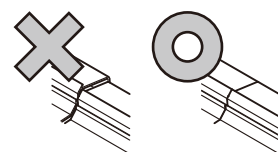


- ① 後枠化粧スリーブを後枠Aにスライドさせ【14-6】で固定してください。
- ② 後枠Aにシーリングをしてください。

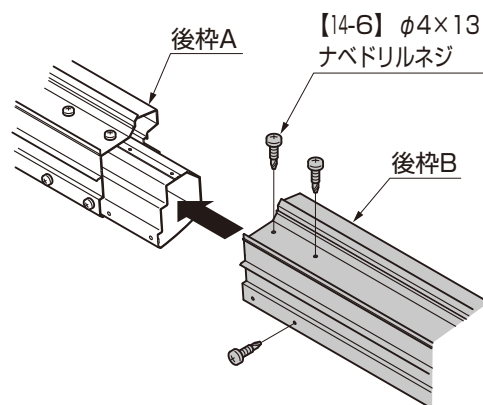
ポイント

- 指定の個所には必ずシーリングをしてください。

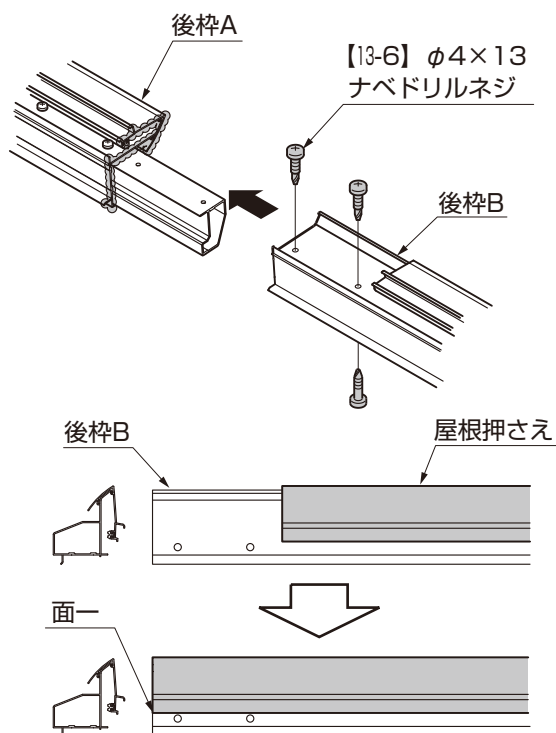
ポイント



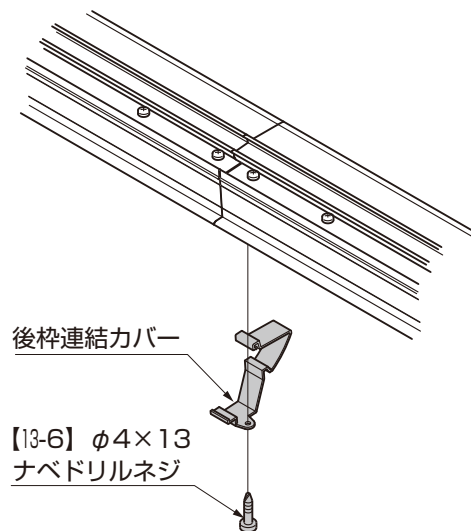
- 連結した個所は必ず面一になるように調整してください。



- ③ 後枠Bを後枠Aにスライドさせてください。
- ④ 後枠Bを後枠化粧スリーブに【14-6】で取付けてください。



- ⑤後枠Bを後枠Aにスライドさせ、【13-6】で取付けてください。
⑥屋根押さえを後枠Bと面一になるようにずらしてください。



- ⑦後枠連結カバーを後枠に【13-6】で取付けてください。

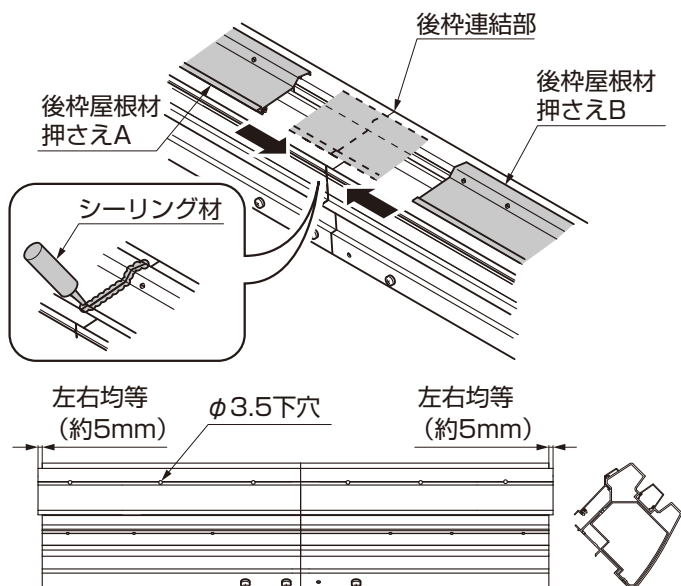
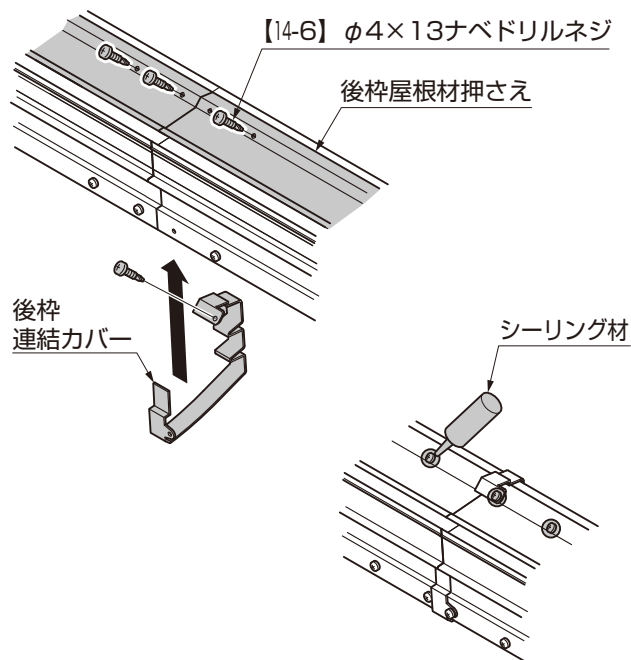


図6-1

- ⑤後枠屋根材押さえをスライドさせて、後枠連結部で突き合わせてください。
⑥後枠屋根材押さえの小口にシーリングしてください。
⑦後枠屋根材押さえを、両端部の穴を基準穴として後枠にφ3.5の下穴をあけてください。(左右均等約5mm) (図6-1参照)



- ⑧後枠屋根材押さえを両端部から後枠に【14-6】で取付けてください。
⑨後枠連結カバーを後枠に【14-6】で取付けてください。
⑩連結で使用了ネジ頭にシーリングをしてください。

7. 前後枠の組立て

7-1 前枠の組立て (3台用)

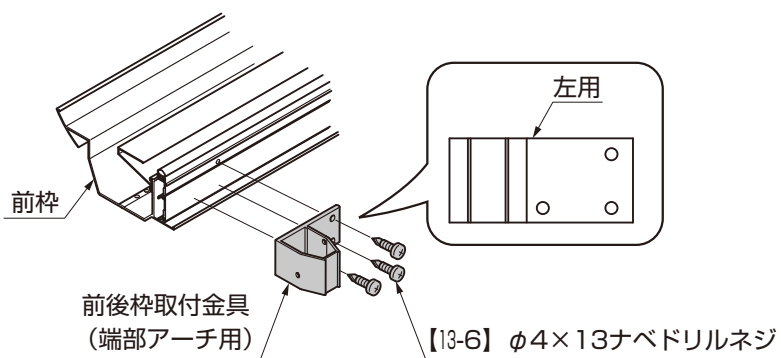
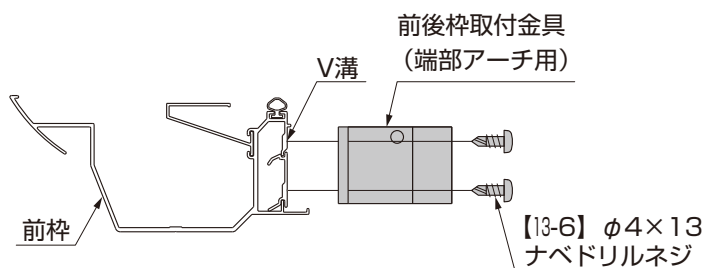


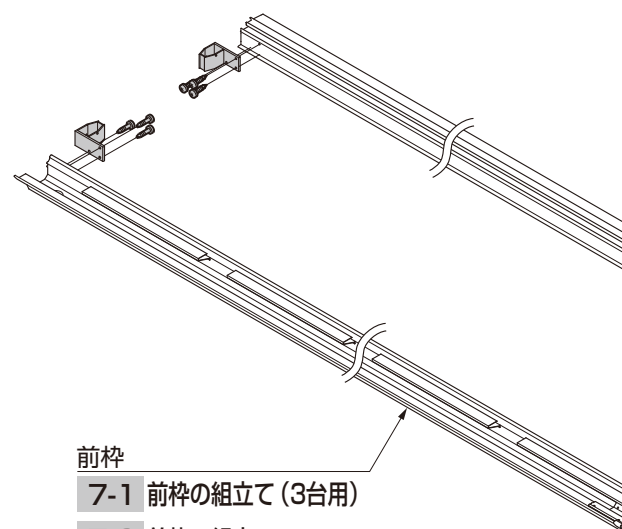
図7-1



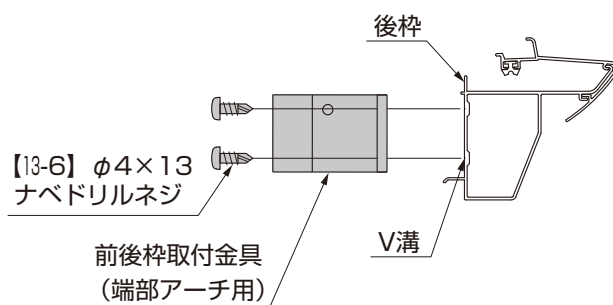
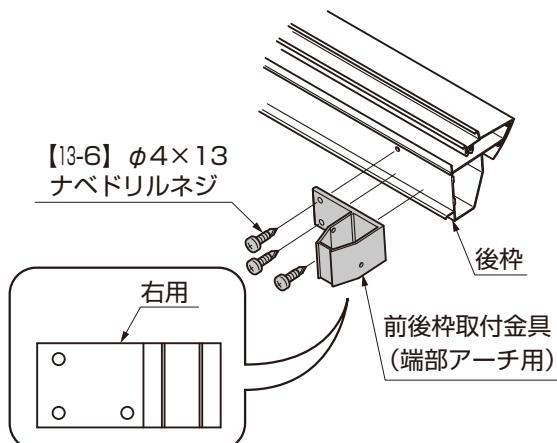
- ①前後枠取付金具 (端部アーチ用) を前枠に【13-6】でV溝に合わせて取付けてください。

ポイント

- 図7-1の前後枠取付金具 (端部アーチ用) は左用を示します。右用は穴位置が左右対称です。



7-2 後枠の組立て (3台用)



- ①前後枠取付金具 (端部アーチ用) を後枠に【13-6】でV溝に合わせて取付けてください。

7-3 前枠の組立て (プレミアム3台用)

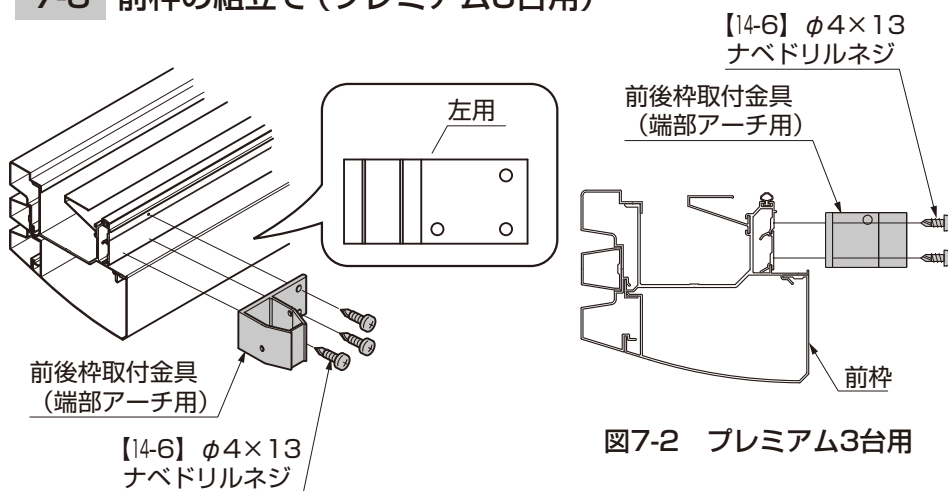


図7-2 プレミアム3台用

① 前後枠取付金具 (端部アーチ用) を前枠に【14-6】でV溝に合わせて取付けてください。

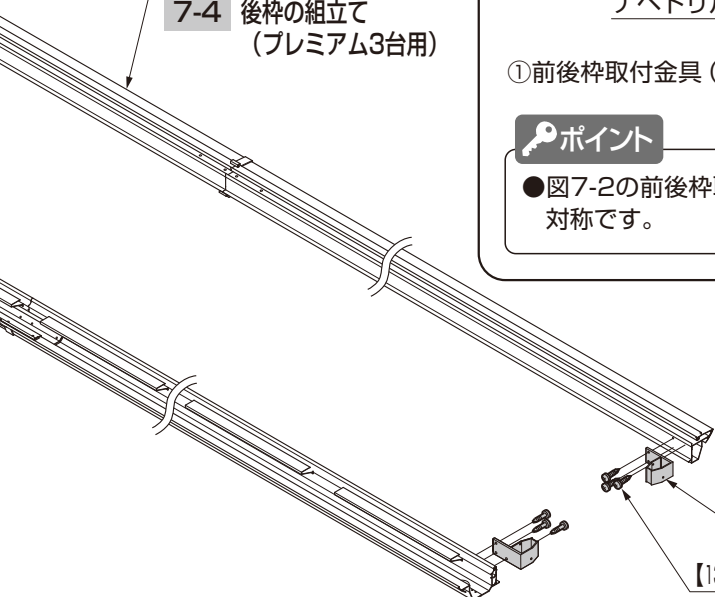
ポイント

● 図7-2の前後枠取付金具 (端部アーチ用) は左用を示します。右用は穴位置が左右対称です。

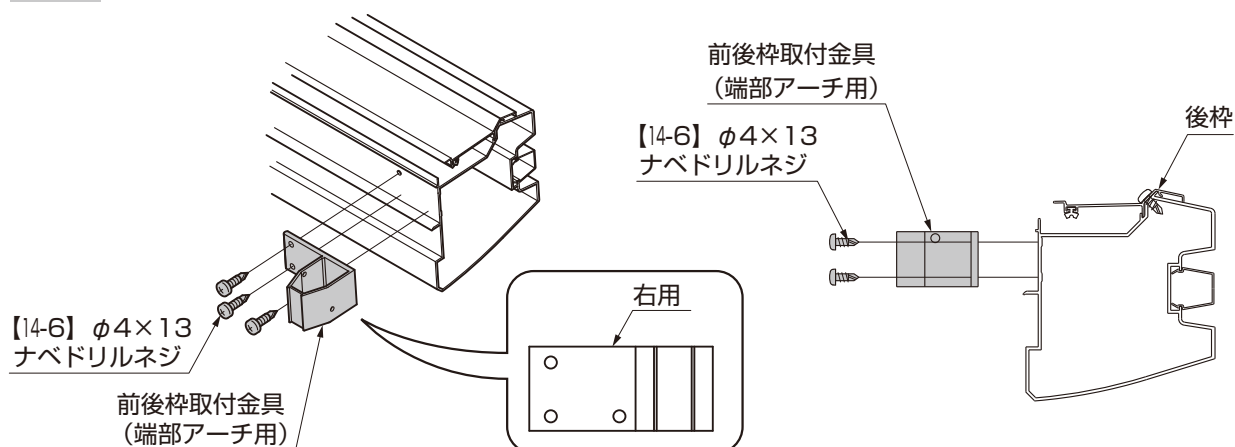
後枠

7-2 後枠の組立て (3台用)

7-4 後枠の組立て (プレミアム3台用)



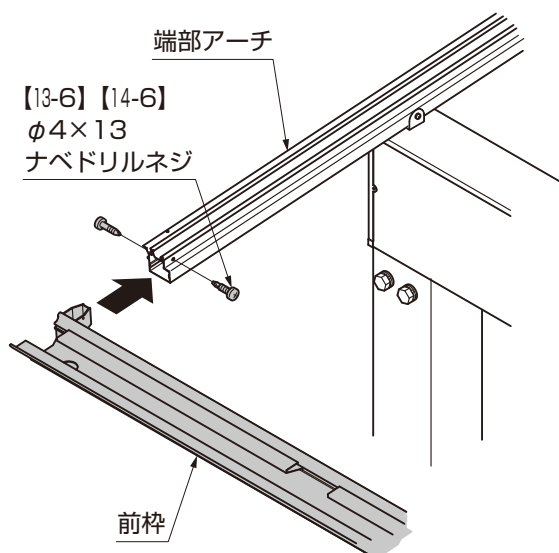
7-4 後枠の組立て (プレミアム3台用)



① 前後枠取付金具 (端部アーチ用) を後枠に【14-6】でV溝に合わせて取付けてください。

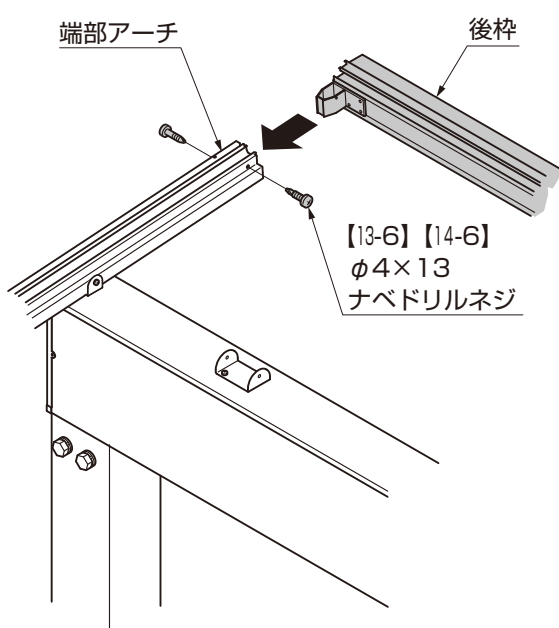
8. 前後枠の取付け

8-1 前枠の取付け

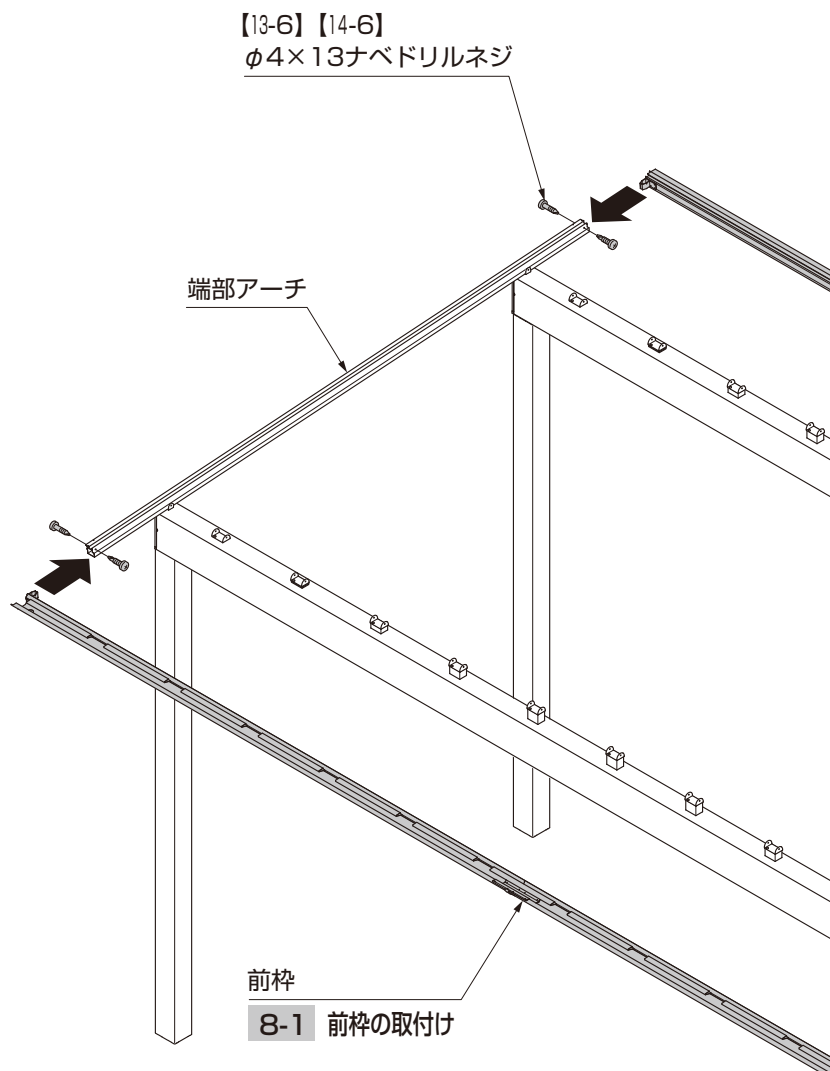


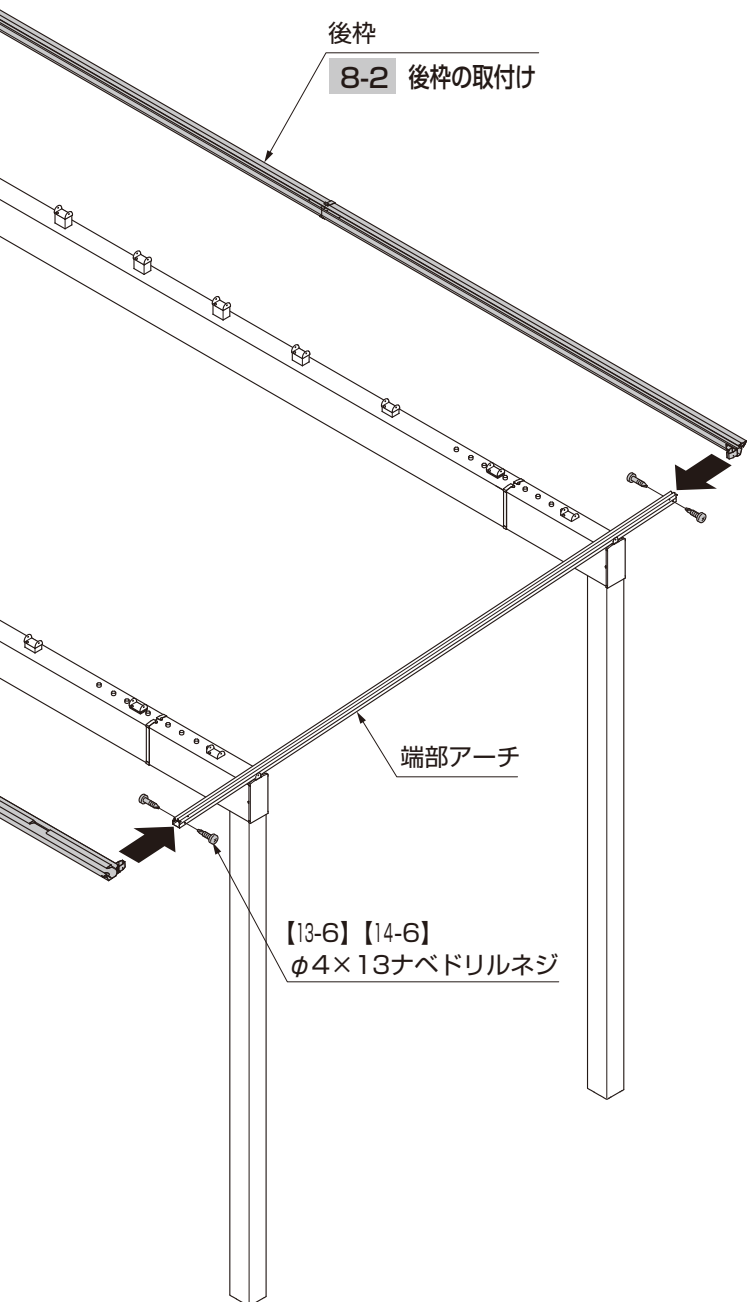
- ① 前枠を端部アーチに差込み、【13-6】または【14-6】で固定してください。

8-2 後枠の取付け



- ① 後枠を端部アーチに差込み、【13-6】または【14-6】で固定してください。





8-3 前枠樋端部キャップの取付け (プレミアム3台用の場合)

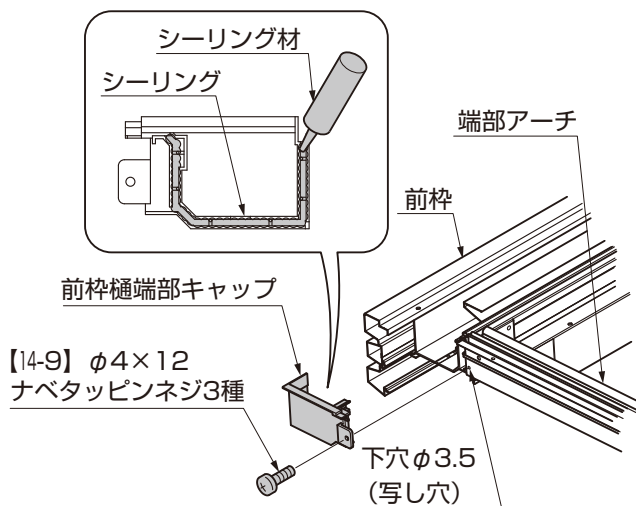


図8-1 前枠樋端部キャップの取付け

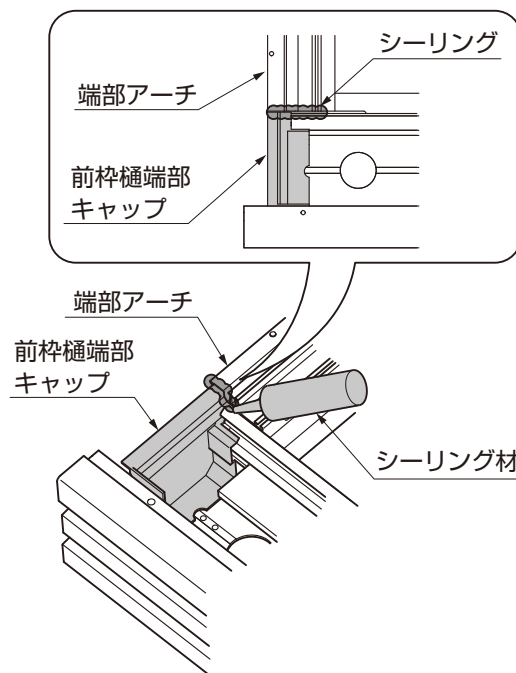


図8-2 シーリング箇所

- ①前枠樋端部キャップにシーリングをしてください。
(図8-1参照)
- ②端部アーチにφ3.5の写し穴をあけて、前枠樋端部キャップを【14-9】で取付けてください。(図8-1参照)
- ③前枠樋端部キャップと前枠・端部アーチの連結部にシーリングをしてください。(図8-2参照)

ポイント

- 指定の個所には必ずシーリングをしてください。

9. 中間アーチの取付け

9-1 前後枠取付金具（中間アーチ用）の取付け

(1) 下穴加工

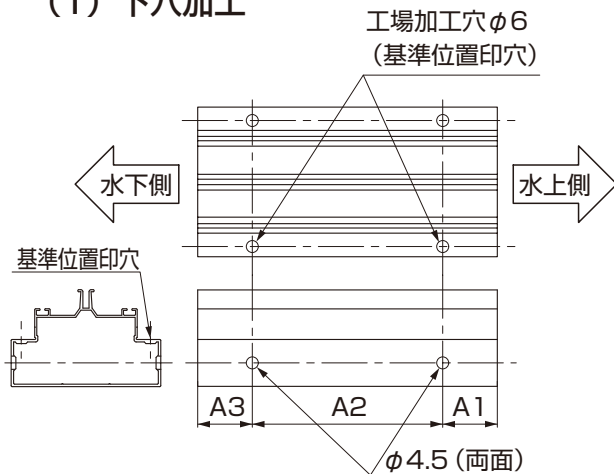


表9-1 下穴加工

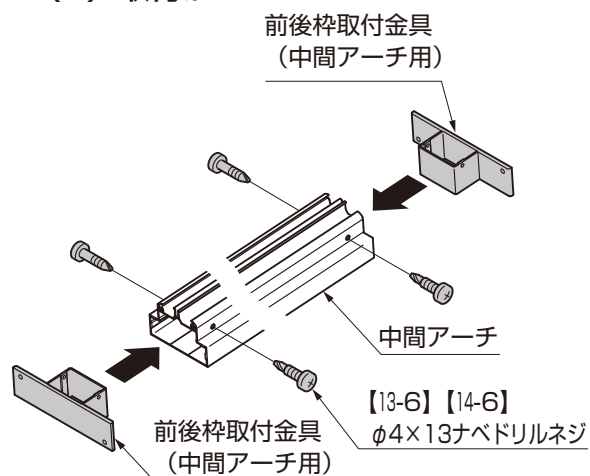
	A1	A2	A3
L50	919.5	3007	919.5
L57	1122	3308	1122

①中間アーチにφ4.5の穴加工をしてください。

ポイント

- 中間アーチ側面の加工穴位置は、基準位置穴と同じ位置になります。
- 柱移動した場合の穴あけ位置は「3 基本の施工方法 4. 梁と端部アーチの固定」を参照してください。

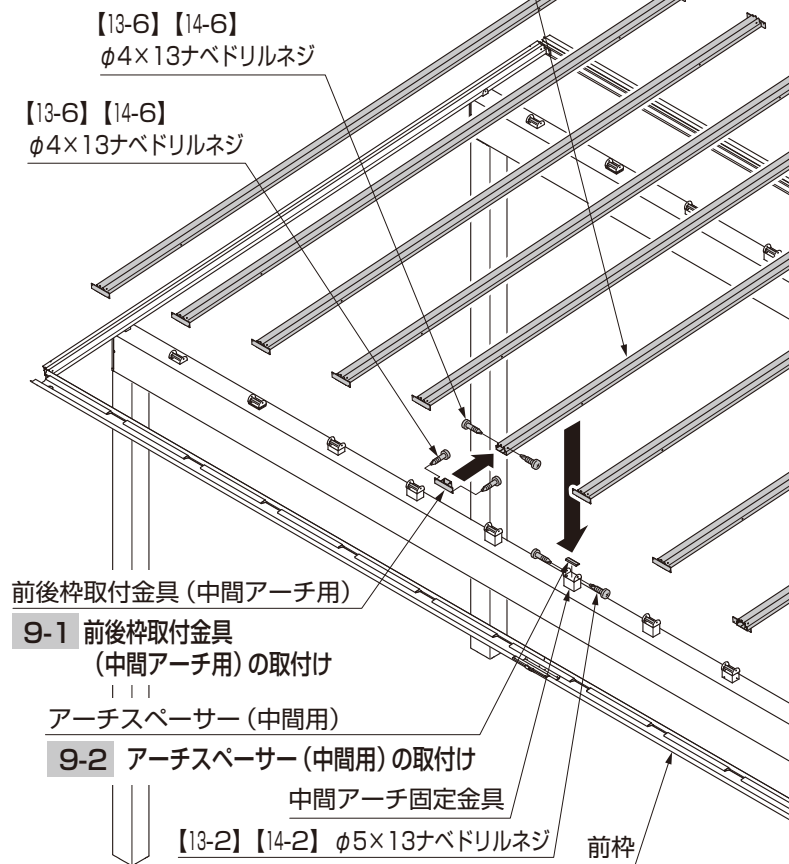
(2) 取付け



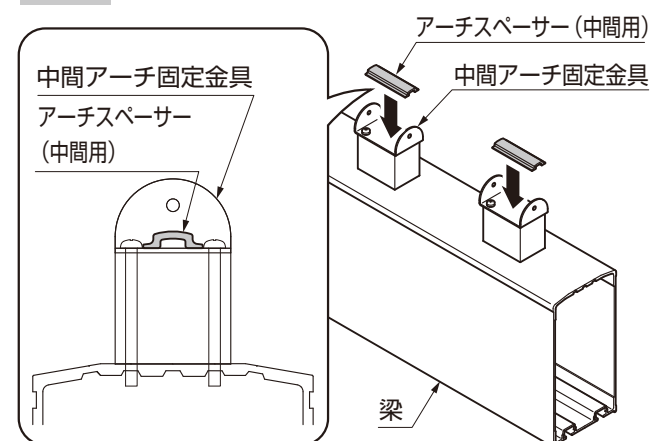
①前後枠取付金具（中間アーチ用）を中間アーチの両端に【13-6】または【14-6】で取付けてください。

中間アーチ

9-3 中間アーチの取付け



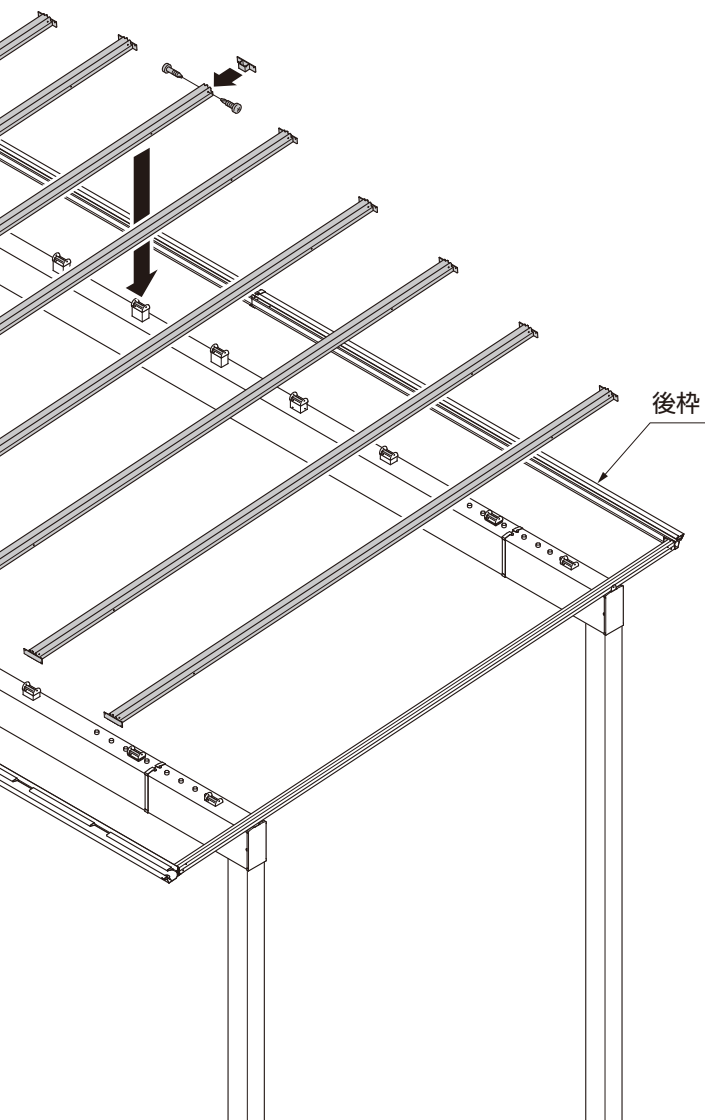
9-2 アーチスペーサー（中間用）の取付け



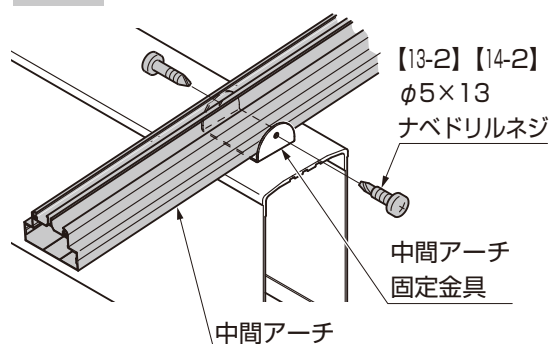
①中間アーチ固定金具にアーチスペーサー（中間用）を置いてください。

ポイント

- アーチスペーサー（中間用）は必ず中間アーチ固定金具の上に置いてください。



9-3 中間アーチの取付け



① 中間アーチを中間アーチ固定金具に【13-2】または【14-2】で固定してください。

9-4 中間アーチの固定

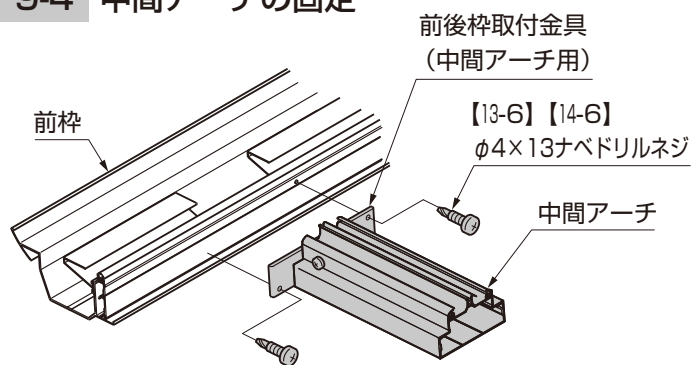


図9-1 前枠側

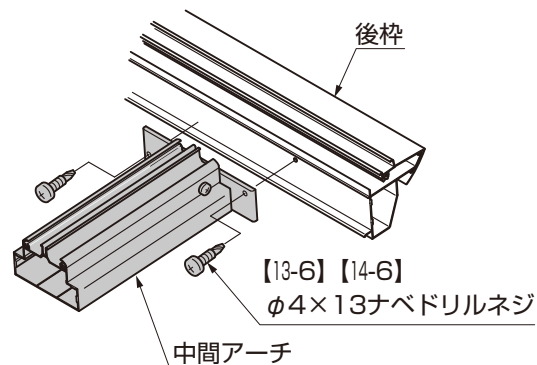


図9-2 後枠側

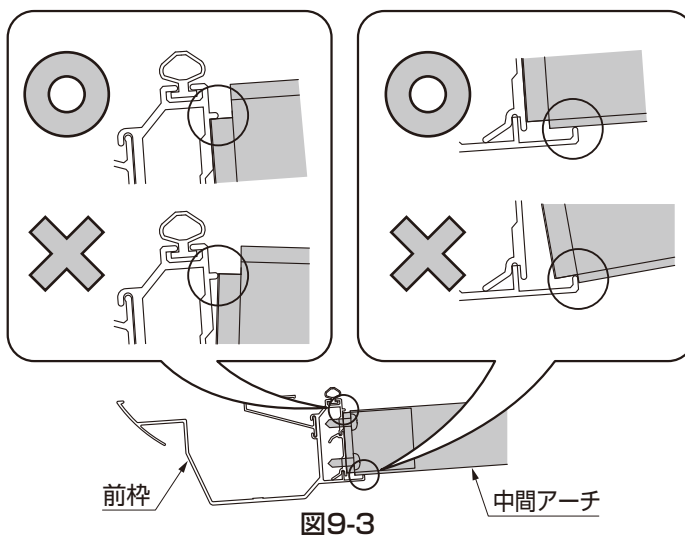


図9-3

① 中間アーチを、前枠・後枠に【13-6】または【14-6】で取付けてください。

ポイント

- 中間アーチの取付けは中央部から取付けてください。(※1)
- 前枠・後枠の下穴は片側(上段の穴)のみあいています。
- 中間アーチは前枠のフィンに乗り上げたり、引っ掛けたりしないようにしてください。

10. 前枠コーナーキャップと中骨の取付け

10-1 前枠コーナーキャップの取付け (3台用の場合)

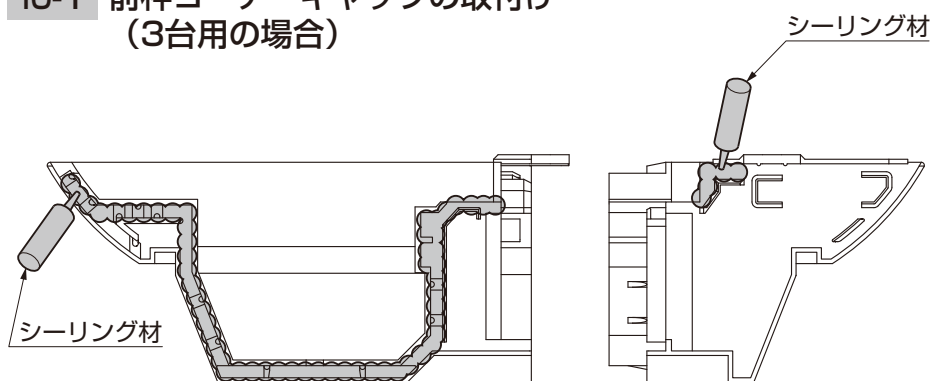


図10-1 前枠コーナーキャップのシーリング箇所

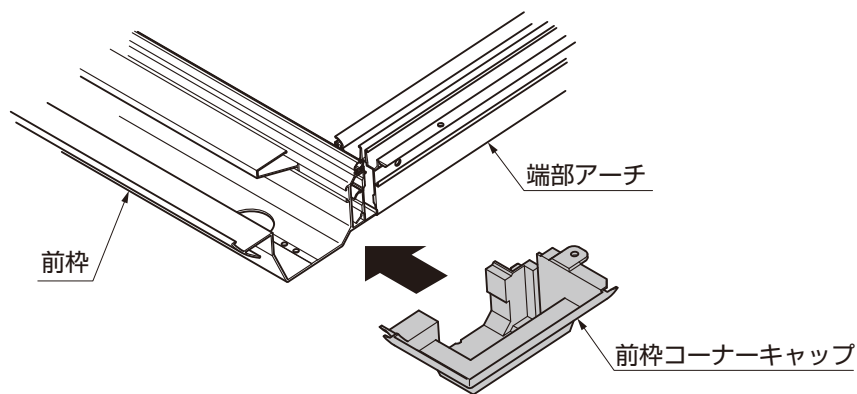


図10-2

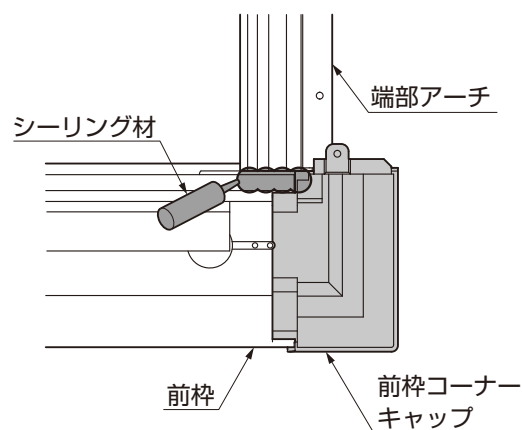
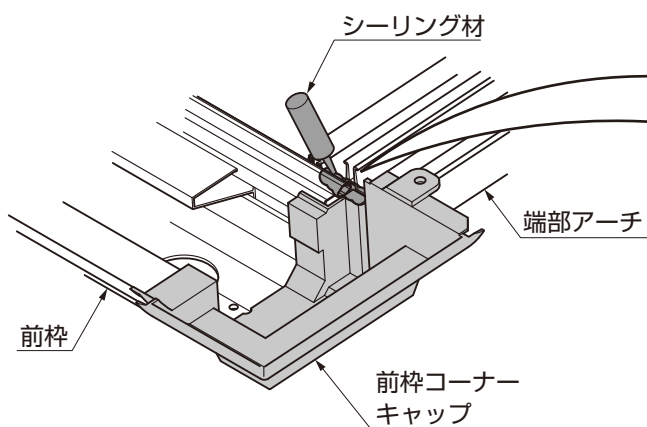
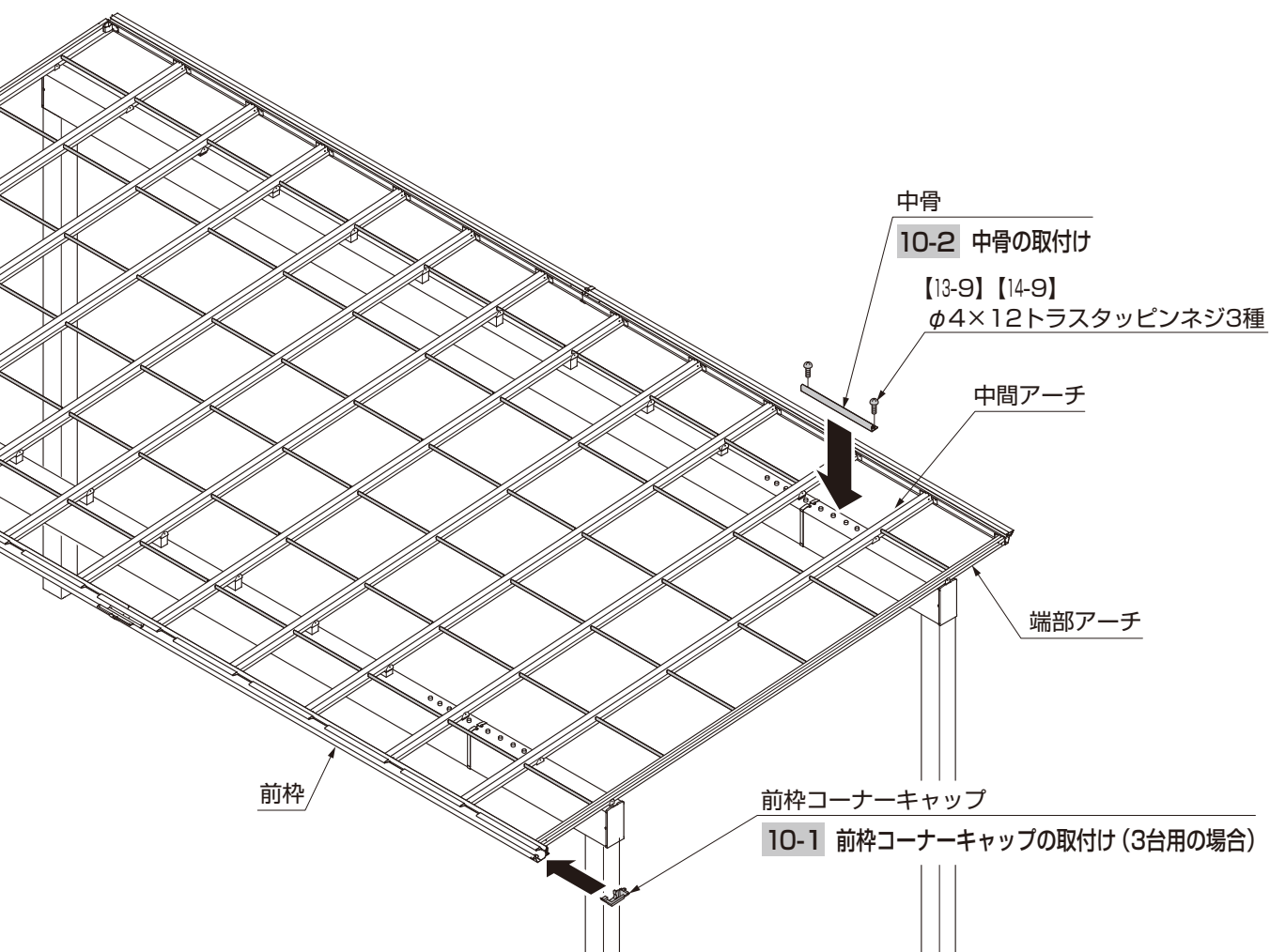


図10-3 シーリング箇所

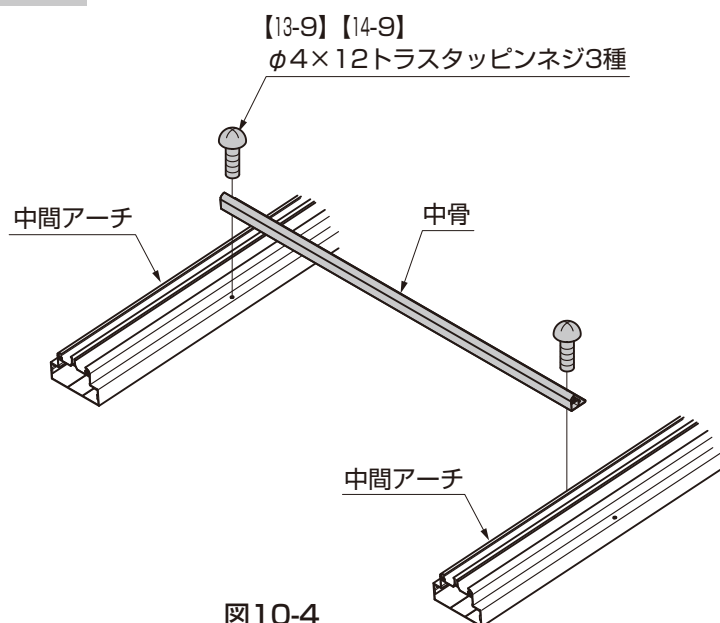
- ①前枠コーナーキャップにシーリングをしてください。(図10-1参照)
- ②前枠コーナーキャップを前枠に挿入してください。(図10-2参照)
- ③前枠コーナーキャップにシーリングをしてください。(図10-3参照)

ポイント

- 指定の個所には必ずシーリングをしてください。



10-2 中骨の取付け



【13-9】【14-9】φ4×12
トラスタッピンネジ3種

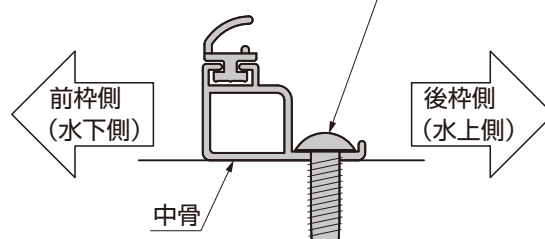


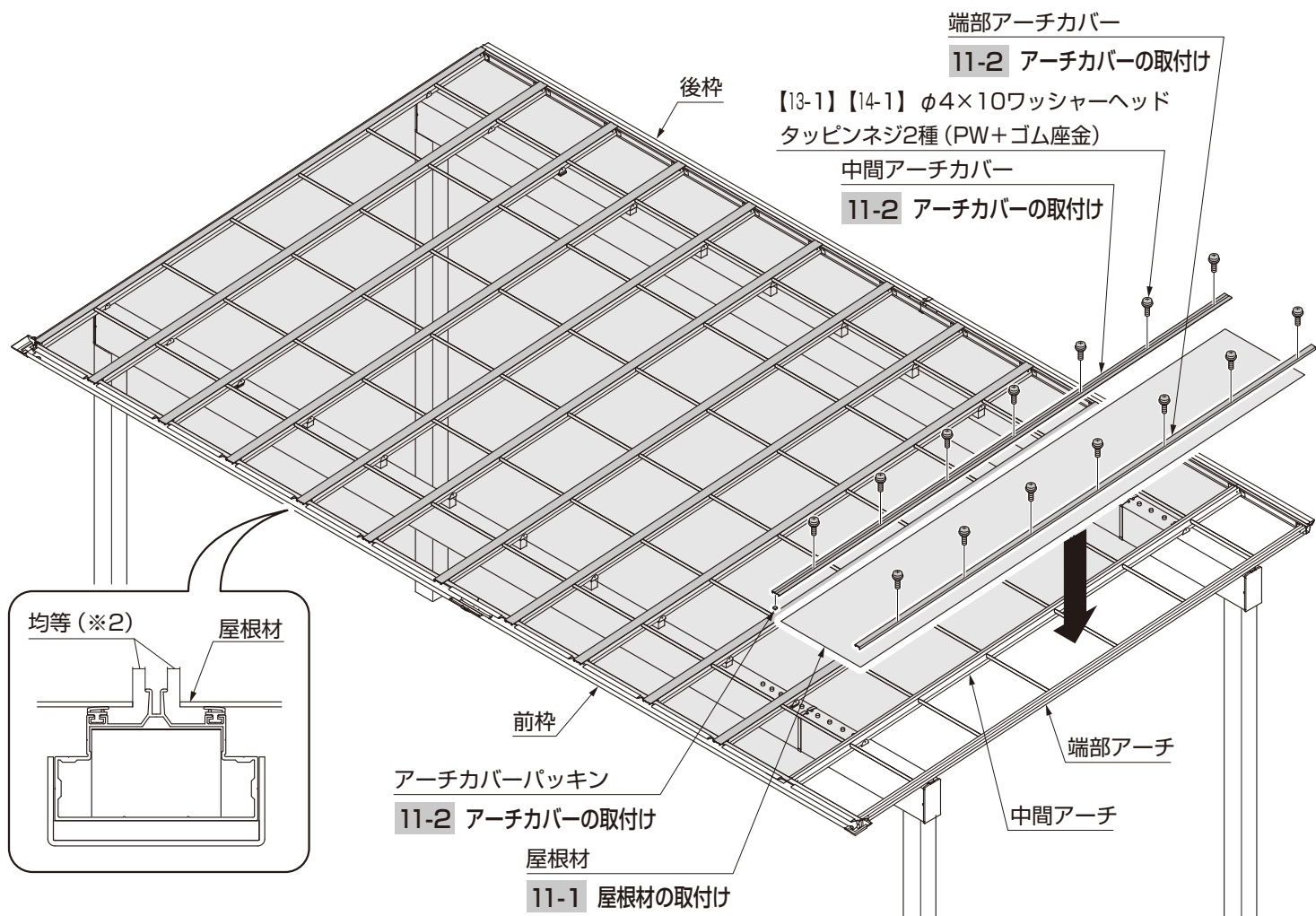
図10-5 中骨の向き

①中骨を中間アーチ、端部アーチに【13-9】または【14-9】で取付けてください。

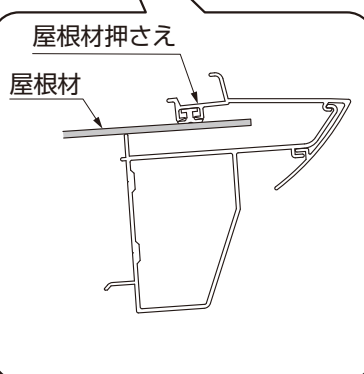
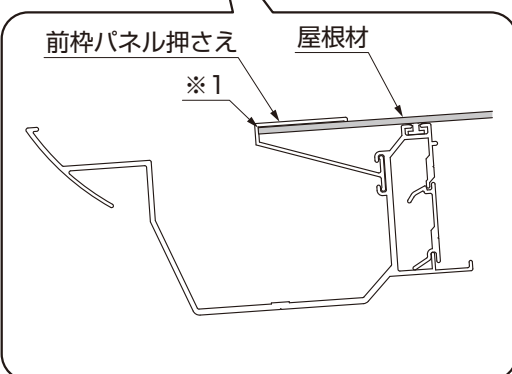
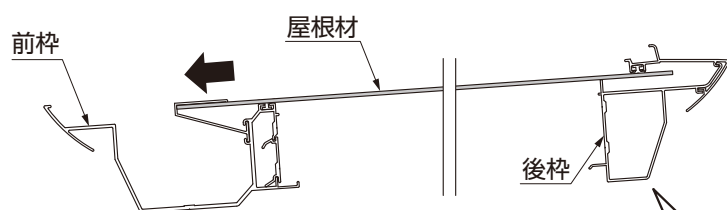
補足

●中骨は取付け向きがありますので、向きを確認してください。

11. 屋根材の取付け



11-1 屋根材の取付け



- ① 屋根材を後枠の屋根材押さえに差し込み、前枠パネル押さえに差し込んでください。

ポイント

- 屋根材は前枠パネル押さえに突き当ててください。(※1)
- アーチ部の、のみ込み寸法は、左右均等にしてください。(※2)
- 屋根材は必ず裏表を確認し、保護シートをはがしてから取付けてください。
- 屋根材押さえの端部が、後枠の端部から外側にはみ出ないようにしてください。

11-2 アーチカバーの取付け

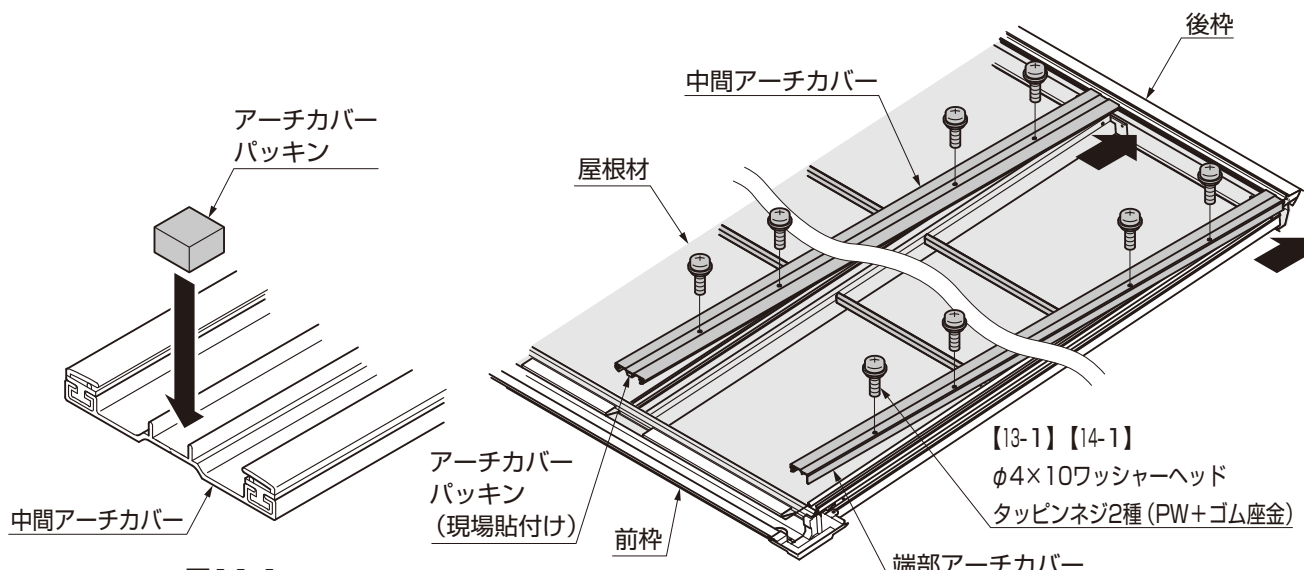


図11-1

アーチカバーパッキンの取付け

図11-2 アーチカバーの取付け

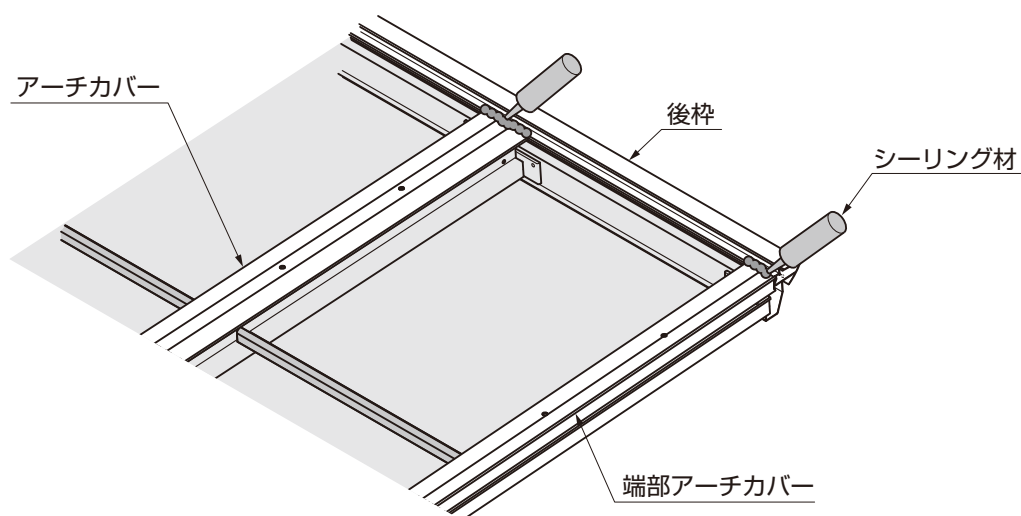


図11-3 シーリング箇所

- ① 中間アーチカバー前枠側の先端にアーチカバーパッキンを貼付けてください。(図11-1参照)
- ② アーチカバー、端部アーチカバーを後枠に突き当てて、後枠側から中間アーチ、端部アーチに【13-1】または【14-1】で取付けてください。(図11-2参照)

ポイント

- アーチがかみ合っていることを確認してください。

- ③ 後枠と中間アーチカバーの間、端部アーチカバーの間にシーリング材を充てんしてください。(図11-3参照)

ポイント

- 指定の箇所には必ずシーリングをしてください。

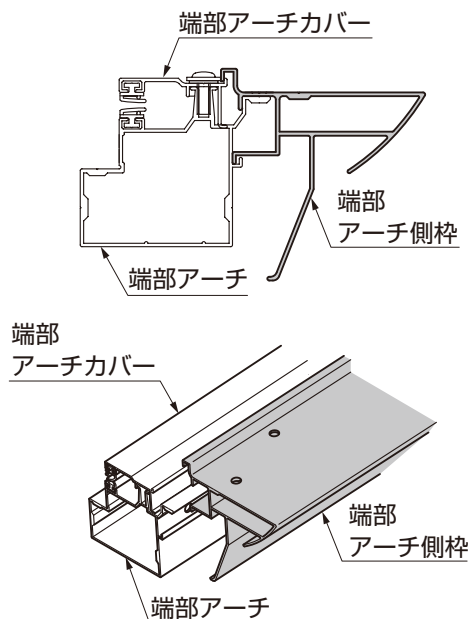
12. 端部アーチ側枠、コーナーキャップの取付け

12-1 3台用

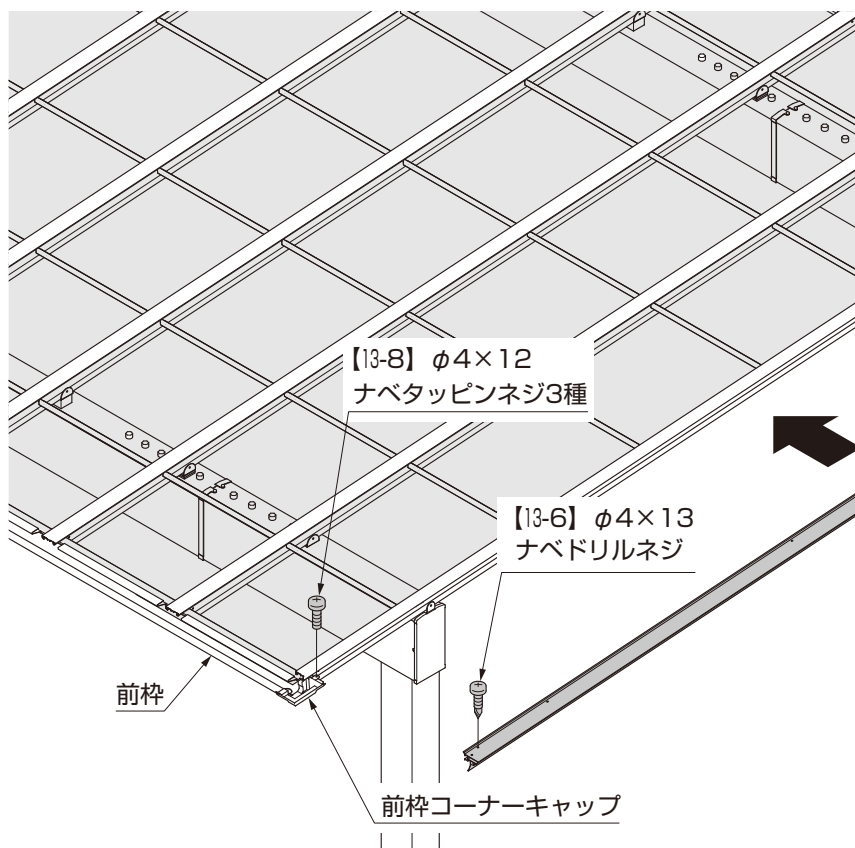
ポイント

●指定の個所には必ずシーリングをしてください。

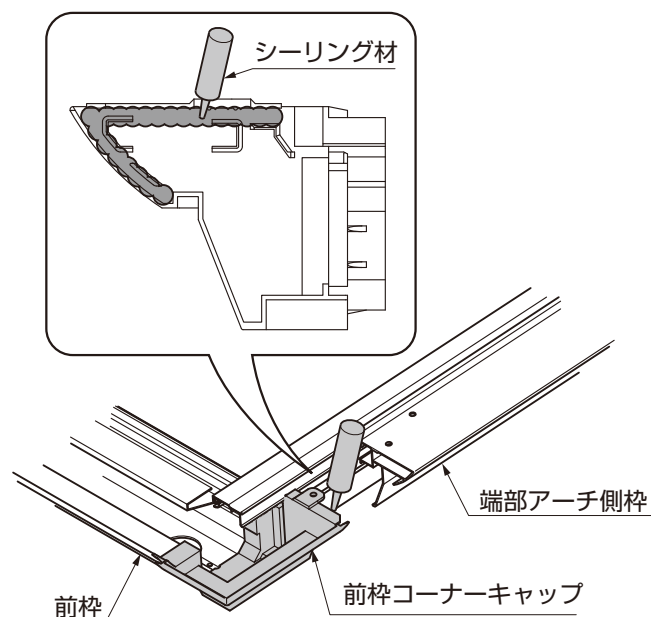
(1) 端部アーチ側枠の仮置き



①端部アーチに端部アーチ側枠を仮置きします。

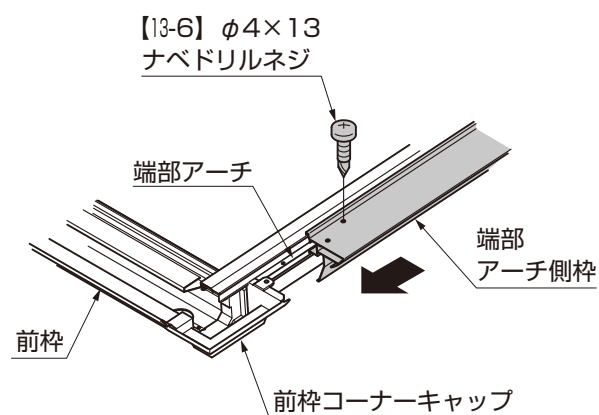


(2) 前枠コーナーキャップのシーリング

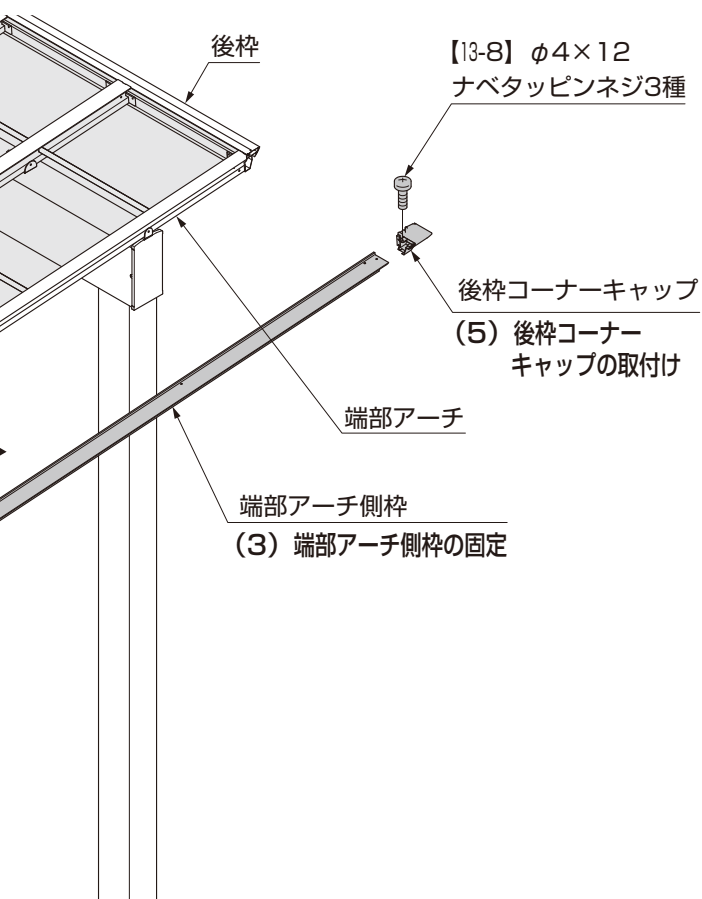


①前枠コーナーキャップにシーリングをしてください。

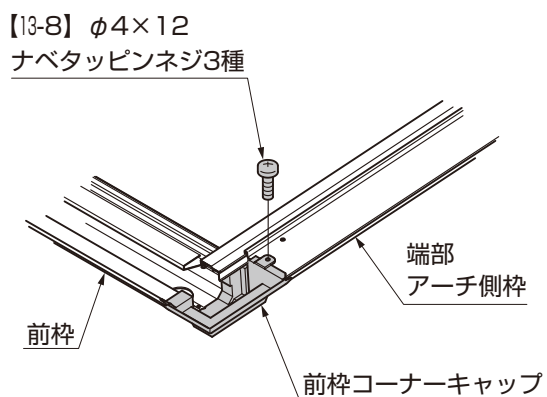
(3) 端部アーチ側枠の固定



- ①端部アーチ側枠をずらして前枠コーナーキャップに突き当ててください。
- ②端部アーチ側枠を端部アーチに【13-6】で取付けてください。



(4) 前枠コーナーキャップの固定



- ① 前枠コーナーキャップを端部アーチ側枠に【13-8】で固定してください。

(5) 後枠コーナーキャップの取付け

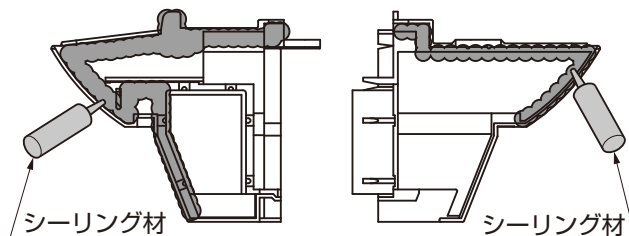


図12-1 後枠コーナーキャップのシーリング箇所

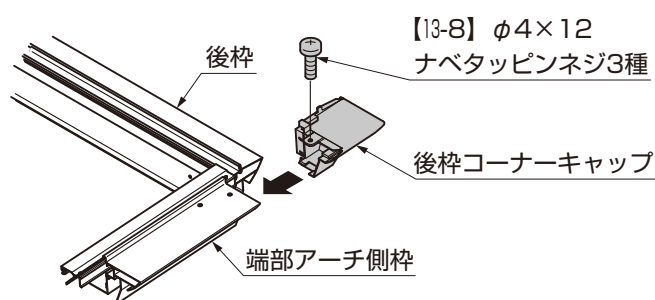


図12-2

- ① 後枠コーナーキャップにシーリングをしてください。
(図12-1参照)
- ② 後枠コーナーキャップを後枠に差込み、端部アーチ側枠に【13-8】で固定してください。

(6) 前枠・後枠コーナーキャップのシーリング

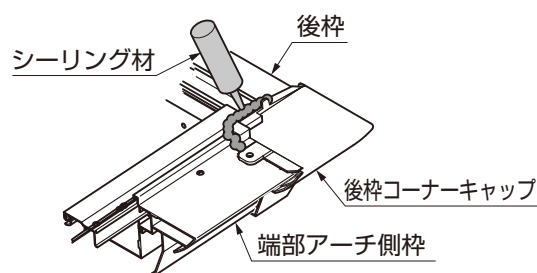


図12-3 後枠側

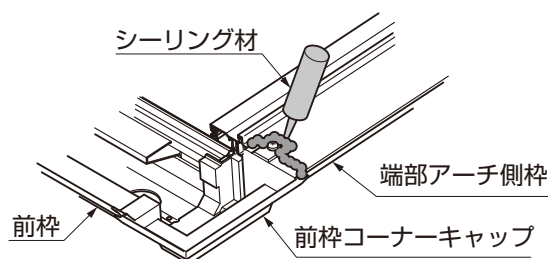


図12-4 前枠側

- ① 前枠コーナーキャップ、後枠コーナーキャップにシーリングをしてください。

12. (つづき)

12-2 プレミアム3台用

(1) 側枠受け材の加工

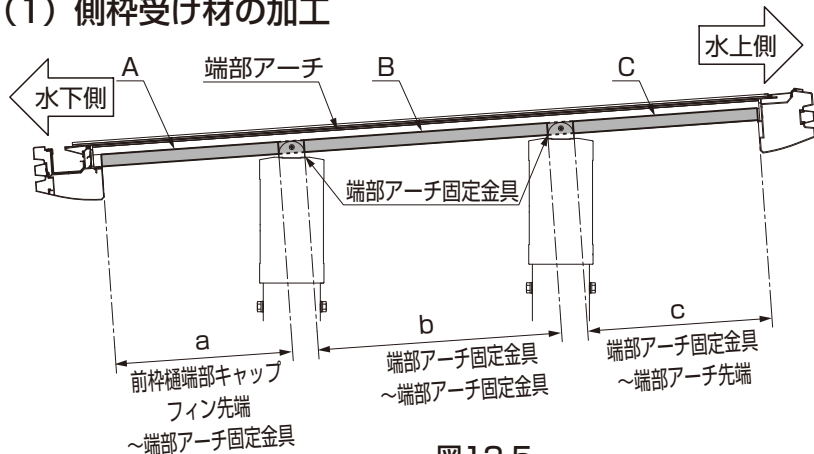


図12-5

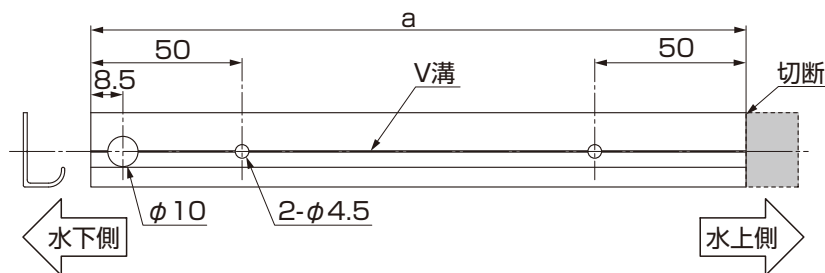


図12-6 側枠受け材A部分の加工（外観右用）

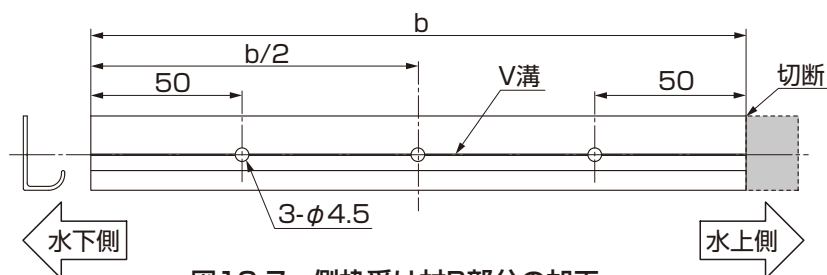


図12-7 側枠受け材B部分の加工

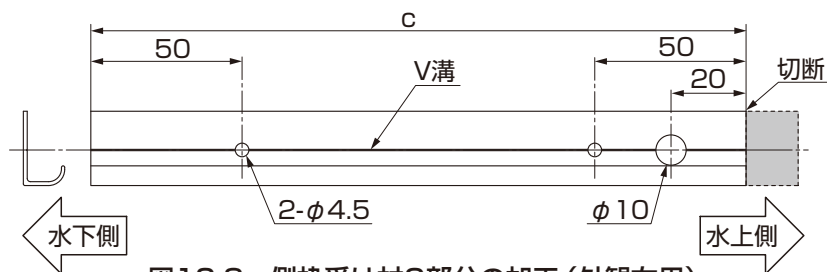
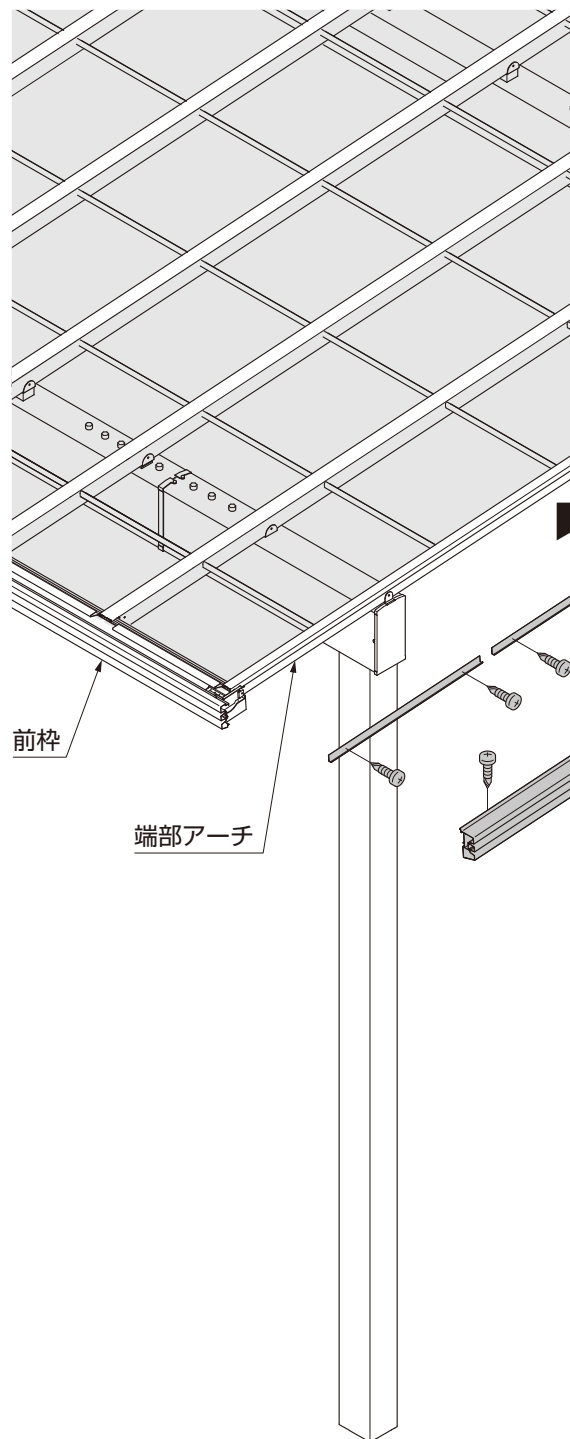


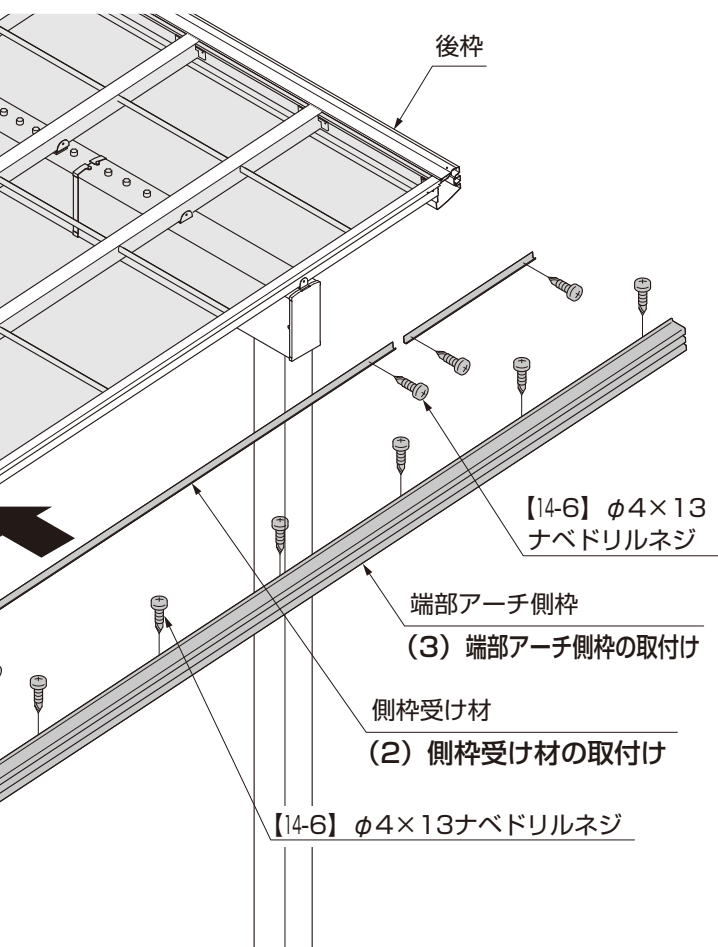
図12-8 側枠受け材C部分の加工（外観右用）

①側枠受け材を端部アーチ固定金具の位置に合わせて切断、加工してください。

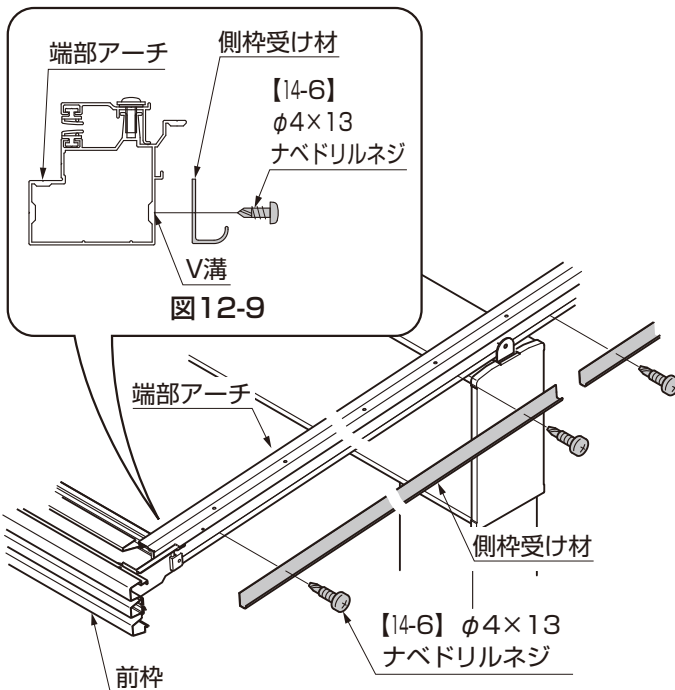
ポイント

- 図12-6、図12-8は右用です。左用は左右対称となります。
- 図12-7は左右共通です。





(2) 側枠受け材の取付け

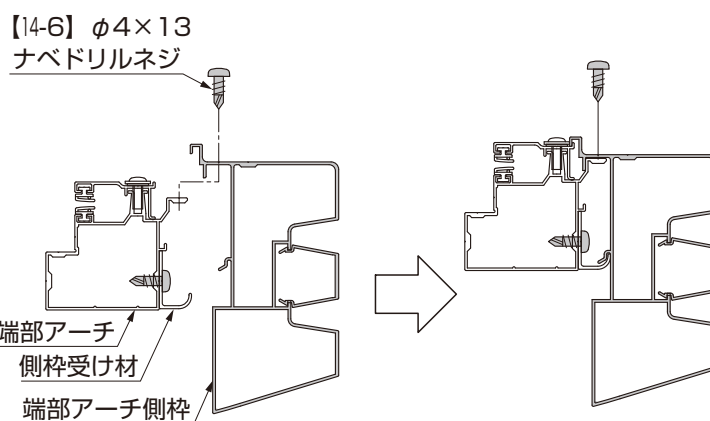
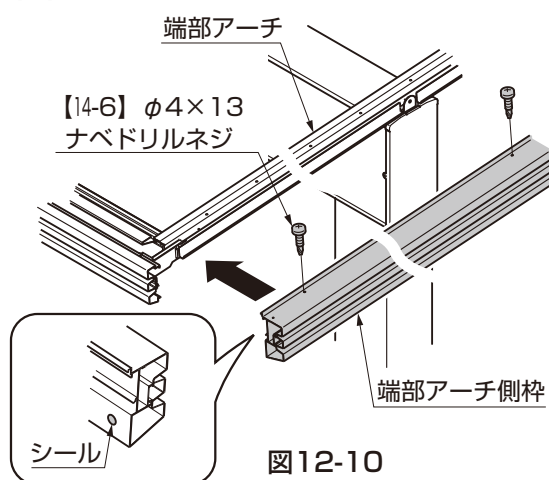


①側枠受け材を端部アーチに【14-6】で固定してください。

ポイント

- 端部アーチのV溝をねらって【14-6】を取付けてください。(図12-9参照)

(3) 端部アーチ側枠の取付け



①端部アーチ側枠を端部アーチに【14-6】で取付けてください。

ポイント

- 端部アーチ側枠には左右があります。丸いシールの張ってある方を水下側にして取付けてください。(図12-10参照)
- 端部アーチ側枠を側枠受け材に引っ掛かるようにして取付けてください。(図12-11参照)

12. (つづき)

12-2 つづき

ポイント

●指定の個所には必ずシーリングをしてください。

(4) 前枠コーナーキャップ・ 後枠コーナーキャップの取付け

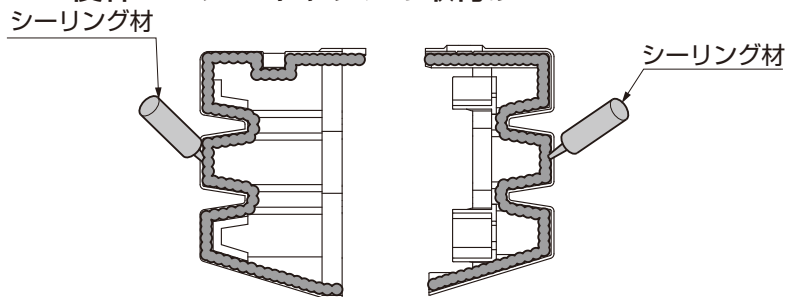


図12-12 前枠コーナーキャップ シーリング箇所

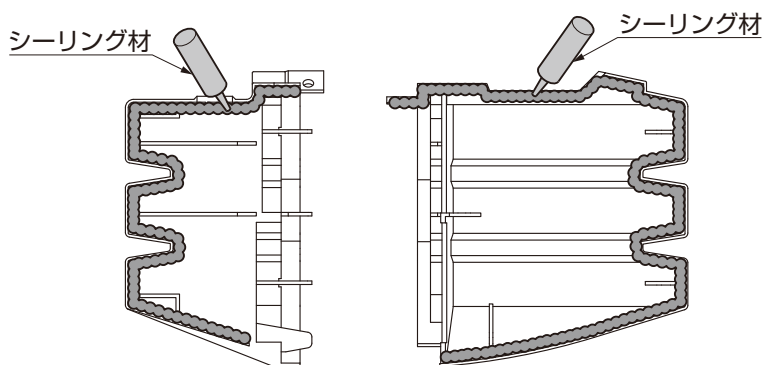


図12-13 後枠コーナーキャップ シーリング箇所

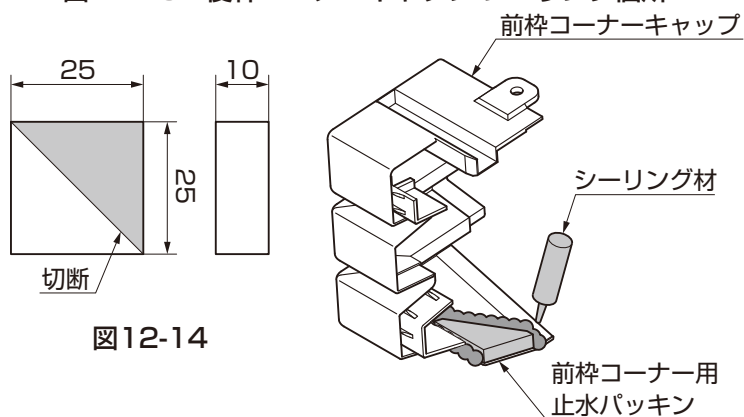
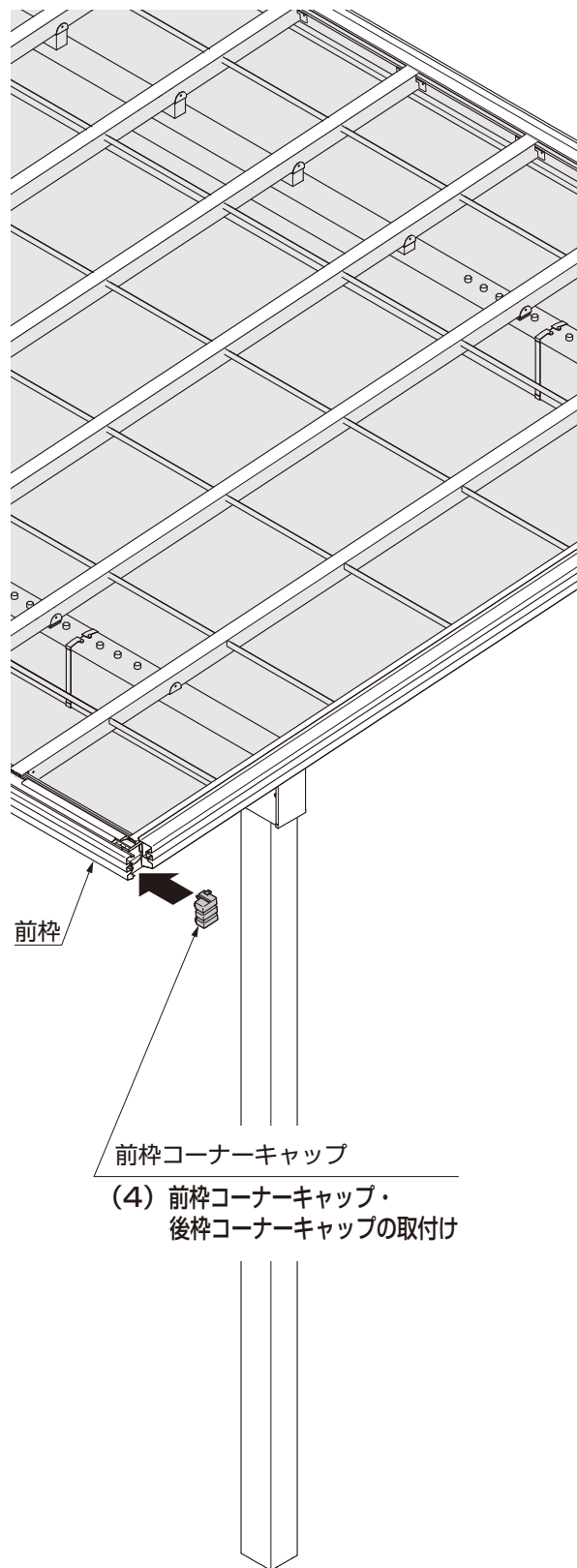


図12-14

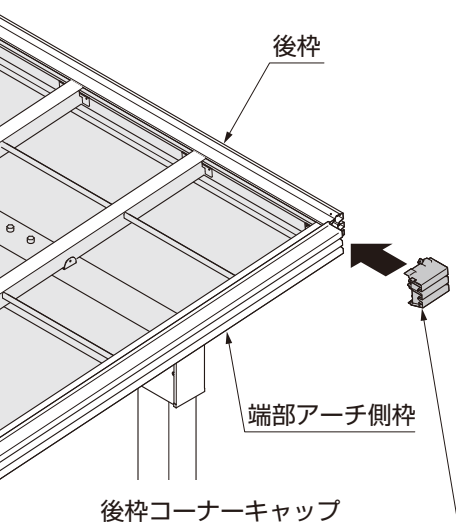
- ①前枠コーナーキャップと後枠コーナーキャップにシーリングをしてください。
- ②前枠コーナー用止水パッキンを切断して、前枠コーナーキャップに張付けてください。
- ③前枠コーナー用止水パッキンにシーリングをしてください。

ポイント

●指定の個所には必ずシーリングをしてください。



(4) つづき



(4) 前枠コーナーキャップ・後枠コーナーキャップの取付け

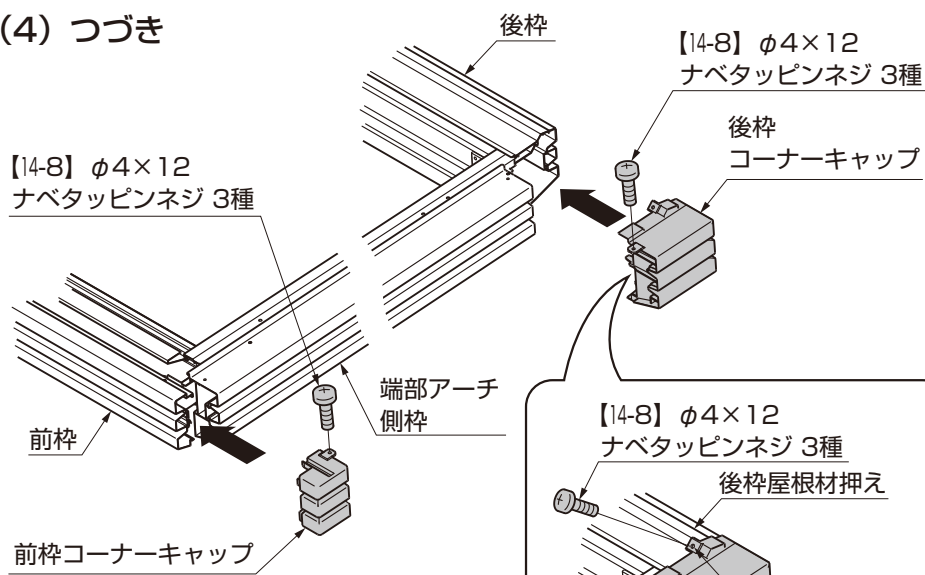
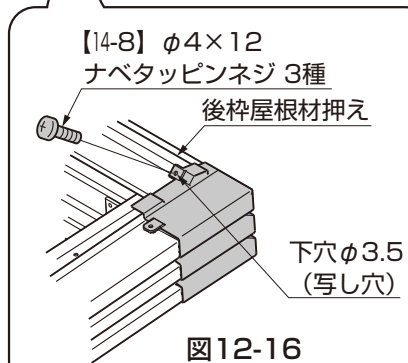


図12-15



- ④前枠コーナーキャップを端部アーチ側枠に【14-8】で固定してください。
- ⑤後枠コーナーキャップを端部アーチ側枠に【14-8】で固定してください。
- ⑥後枠、後枠屋根材押えに後枠コーナーキャップの穴から写し穴φ3.5の下穴をあけ、【14-8】で固定してください。(図12-16参照)

(5) 前枠・後枠コーナーキャップのシーリング

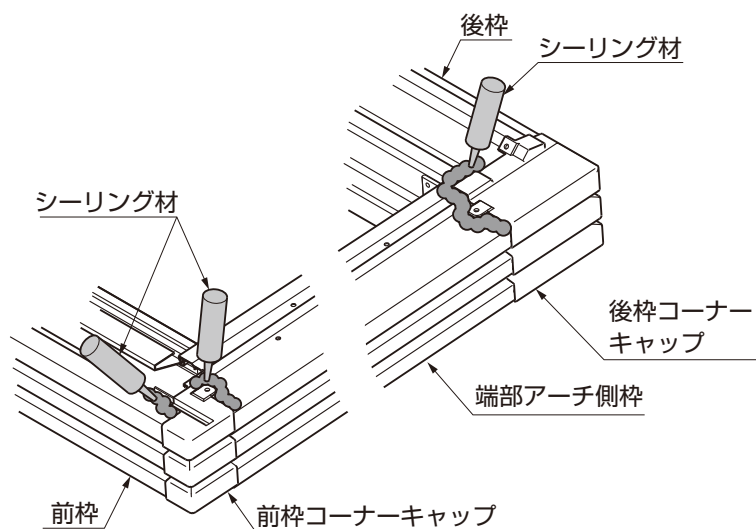


図12-17

- ①前枠コーナーキャップ、後枠コーナーキャップにシーリングをしてください。

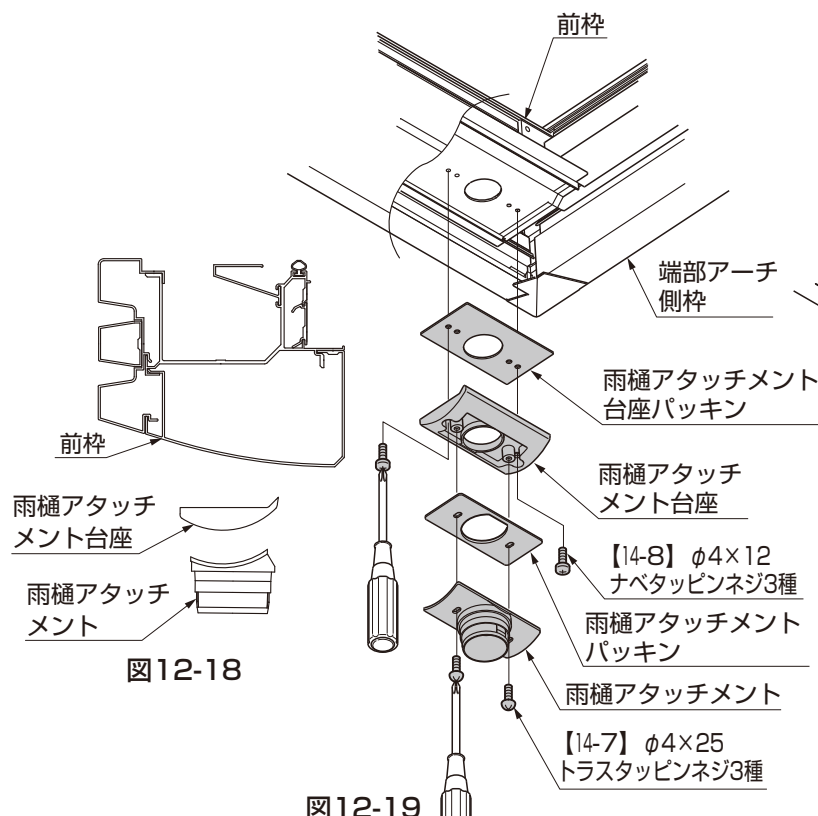
ポイント

- 指定の個所には必ずシーリングをしてください。

12. (つづき)

12-2 つづき

(6) 前枠下面カバーの取付け



- ①雨樋アタッチメント台座、雨樋アタッチメント台座パッキンを前枠に【14-8】で取付けてください。
- ②雨樋アタッチメント、雨樋アタッチメントパッキンを雨樋アタッチメント台座に【14-7】で取付けてください。

ポイント

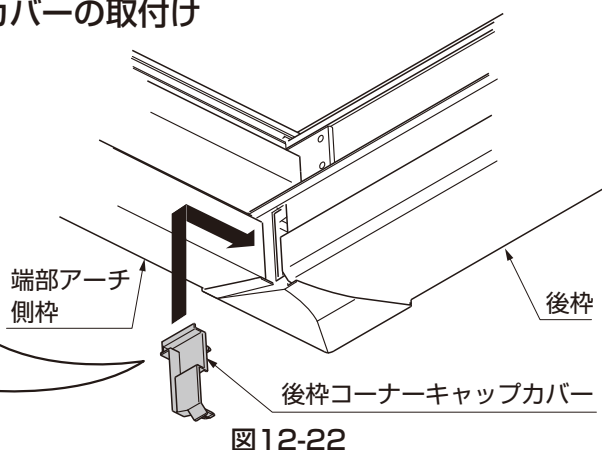
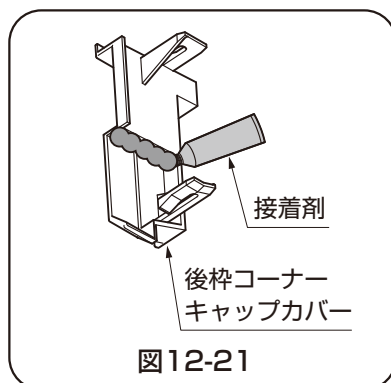
- 【14-8】、【14-7】のネジは、ハンドドライバーで取付けてください。

- ③下穴φ3.5の写し穴をあけ、前枠下面カバーを前枠のV溝の位置に【14-15】で取付けてください。(図12-20参照)

ポイント

- 前枠下面カバーは端部アーチ側枠側に突き当てて取付けてください。

(7) 後枠コーナーキャップカバーの取付け



- ①後枠コーナーキャップカバーに接着剤を塗ってください。(図12-21参照)
- ②後枠コーナーキャップカバーを端部アーチ側枠と後枠のすき間に取付けてください。

13. 縦樋の取付け

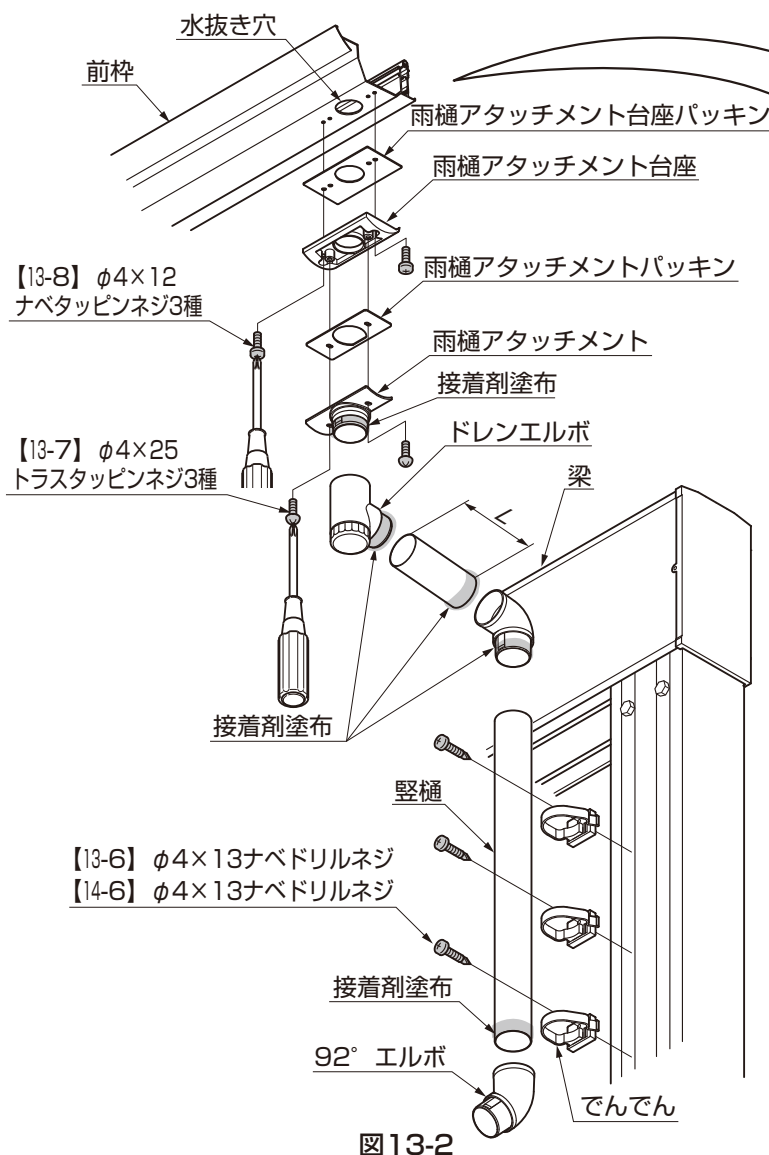


図13-2

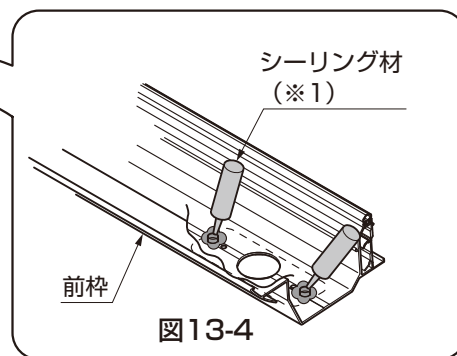


図13-4

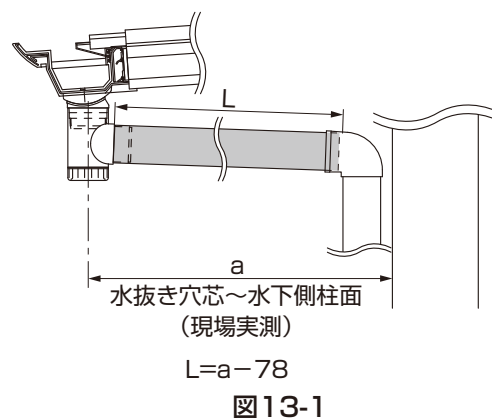


図13-1

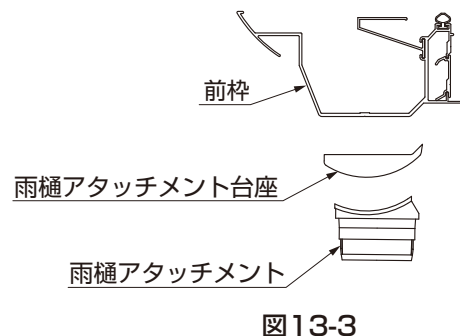


図13-3

① 縦樋を切断してください。(図13-1参照)

ポイント

● 雨樋アタッチメント台座、雨樋アタッチメントには取付ける向きがあります。(図13-3参照)

- ② 雨樋アタッチメント台座、雨樋アタッチメント台座パッキンを前枠両端の水抜き穴に【13-8】で取付けてください。
③ 雨樋アタッチメント、雨樋アタッチメントパッキンを雨樋アタッチメント台座に【13-7】で取付けてください。

ポイント

- 【13-7】、【13-8】のネジは、ハンドドライバーで取付けてください。
- プレミアム3台用の場合は雨樋アタッチメント台座、雨樋アタッチメント台座パッキン、雨樋アタッチメント、雨樋アタッチメントパッキンを【14-7】、【14-8】で既に取付けた状態です。

- ④ でんでんを【13-6】または【14-6】で、ドレンエルボ、縦樋、92°エルボを接着剤で取付けてください。
⑤ ネジ部にシーリングをしてください。(※1)(図13-4参照)

ポイント

- ドレンエルボが地面に対しておよそ垂直になるよう【13-7】または【14-7】のねじを緩めて雨樋アタッチメントの取付け角度を調整してください。
- 指定の個所には必ずシーリングをしてください。

